



東京葛飾医療生活協同組合

第 **53** 回 通常総代会
議案書

2024年6月23日(日) 14:00 開会

足立区勤労福祉会館(綾瀬プルミエ)

2階 第1ホール

東京葛飾医療生活協同組合 第53回通常総代会 議案書

もくじ

第1号議案	2023年度事業報告、決算報告・損失処理案決定の件	
	1. 事業報告・附属明細書	1
	2. 決算報告・附属明細書	18
	3. 損失処理案	32
	4. 監査報告書	33
第2号議案	2024年度事業計画、予算決定の件	
	1. 事業計画・附属明細書	34
	2. 予算案	39
第3号議案	役員選任の件	42
第4号議案	監事監査規則改定の件	43
第5号議案	議案決議効力発生の件	51

第1号議案 2023年度事業報告、決算報告・損失処理案決定の件

1. 事業報告

I. 事業活動の概況に関する事項

(1) 事業年度の末日における主要な事業内容

事業種目	主な事業品目
医療事業	保険診療（外来・在宅）、保健・健診活動、訪問看護（医療）
介護事業	訪問看護（介護）、訪問介護、居宅介護支援

(2) 当該事業年度における事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

法人事業収益

■ 法人事業収益

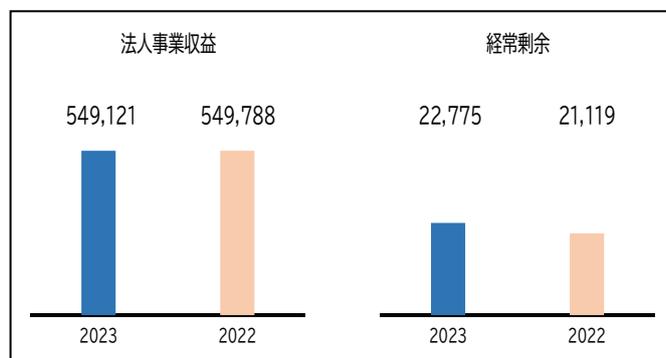
5億4,912万円(前期比99.9%)

■ 経常剰余

2,277万円(前期比107.8%)

■ 当期純利益

2,717万円(前期比198.1%)



2020年初頭から猛威を振るった新型コロナウイルスは2023年5月から感染法上の分類が5類に変更されました。著しい脅威は去りましたが、まだまだ感染の波は収まっていません。高齢者や在宅患者など感染に弱い方々と接することの多い医療・介護の現場では、「感染しない・感染させない」を合言葉に引き続き細心の注意が求められており、医療生協の諸活動においても同様です。このような厳しい状況が続く中、各事業所の職員の奮闘により、2023年度での法人全体の事業収益は549,121千円、経常剰余22,775千円、法人税等1,394千円を支払い、当期剰余は27,175千円となりました。

医療生協活動でも組合員の皆様のご協力により今まで継続してきた活動も再開し、また新しい取り組みも始まり、次に繋がる一步を踏み出すことができました。

経常剰余

(単位：千円)

事業所名	2023年度			2022年度	
	当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額
下千葉診療所	△2,635	1,292	△3,927	△7,400	4,764
篠原診療所	7,386	490	6,896	1,552	5,833
金町診療所	△405	5,068	△5,474	4,801	△5,207
コープ訪問看護ステーション	15,014	9,619	5,395	13,203	1,811
ヘルパーステーション虹の輪	△3,272	1,132	△4,404	△4,518	1,245
居宅介護支援事業所「ほりきり」	6,674	4,103	2,571	8,834	△2,159
本部事務局	13	300	△287	4,645	△4,632
法人合計	22,774	22,005	769	21,118	1,655

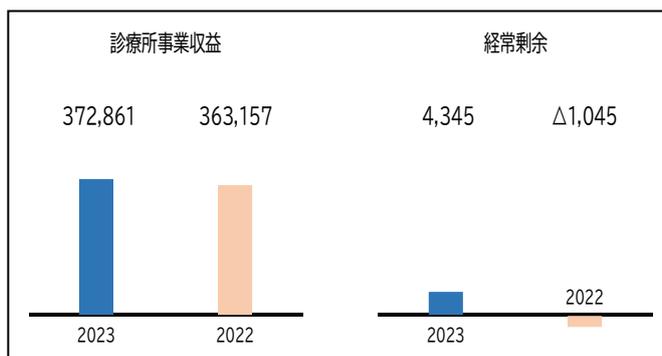
診療所事業収益

■事業収益

3億7,286万円(前期比102.7%)

■経常剰余

434万円(前期比*%)



診療所群は経常剰余が昨年度△104万円の赤字から今年度は434万円の黒字と改善しています。もう一歩ですべての診療所が黒字化するところまで来ています。外来患者さんに寄り添った診療や胃カメラ・大腸カメラの実施件数を増やした篠原診療所、専門外来(泌尿器科)を立ち上げた金町診療所、2023年10月より診療体制を整備した下千葉診療所と、各診療所がそれぞれ考え実行した結果が表れたものです。

診療所 事業収益

(単位：千円)

事業所名	2023年度			2022年度	
	当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額
下千葉診療所	106,555	113,662	△7,106	110,549	△3,993
篠原診療所	117,912	107,938	9,974	108,245	9,667
金町診療所	148,392	150,301	△1,908	144,361	4,030

診療所 患者統計

(単位：累計レセプト件数・%)

事業所名	下千葉診療所			篠原診療所			金町診療所		
	2023	2022	前年比	2023	2022	前年比	2023	2022	前年比
外来患者件数	6,707	6,663	100.7	9,074	8,185	110.9	7,996	8,217	97.3
外来延べ患者日数	8,972	9,003	99.7	11,375	10,179	111.7	10,486	10,545	99.4
在宅患者件数 (内数)	514	546	94.1	293	289	101.4	935	909	102.9
1日平均患者件数	31	31	100.0	39	35	111.4	36	36	100.0

診療所コメント

【下千葉診療所】

2023年度は診療体制変更があり職員体制も大きく変わりました。10月からの診療体制変更をスムーズに行えるよう職員そして運営委員さんにもご協力をお願いし、準備をすすめました。実際に外来単位縮小にて患者さんにはご不便をおかけしました。職員体制では法人内で協力をもらいしながら体制を維持している状況です。そんな中でも引き続き発熱等の患者対応を実施するなど職員の奮闘により外来収益は予算比、前年比ともに達成となりました。しかし在宅管理数が目標に届かず、在宅収益は大幅な予算未達となりました。新規の依頼があっても管理外(入院・入所)も増えている状況です。さらなる新規依頼獲得のためにも地域の事業所との信頼関係を深める事の必要性を感じています。保健予防活動においては自治体健診では受診者数が前年比93%と減少してしまいましたが、土建健診では引き続き日曜健診を開催し3月実施時は前年を上回る予約をいただき受診者数は前年比111%となりました。組織活動としては、映画会の定例化と診療所内での班会やお楽しみ会を実施し職員と組合員さんとの関りが増えている状況です。

【篠原診療所】

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したものの、感染拡大は衰えるどころか第9波、10波かと言われる状況のまま2023年が終わりました。インフルエンザの流行もあり年明け早々から油断できない毎日。外来件数は発熱などの患者さんが増えたこともあり増加しました。それに伴い事業収益も増え、予算を達成することが出来ました。内視鏡検査も最新機器を導入し検査件数を増やすことが出来ました。中断対策と内視鏡検査の宣伝を強化したいです。生協活動は、少しずつではありますが活動範囲を広げてきています。

【金町診療所】

2023年度は社会的には新型コロナウイルス感染症の脅威が和らぐ中、ついに所長はじめ職員の感染が発生し、一時事業運営は困難を極めました。諸々のコストがかさみ最終的に赤字となりました。厳しい状況でしたが職員の奮闘と組合員の皆さまや多くの先生方の支えにより乗り越える事ができました。そんな中でも、新たな出会いがあり定期往診医を新たに迎えるなど医師確保が実現したのはうれしい出来事でした。

近隣のクリニック新設が止まらず外来の患者数は減少を続ける一方、困難でも在宅療養の依頼を断らない方針を貫き現体制での在宅患者数最高記録を更新しました。

組織活動では、活発な取り組みは行えませんでした。仲間ふやしは各部門での地道な声掛けが一定の成果をあげましたが、大きなイベントなどが無いこともあり活動・運動への参加は一部の職員にとどまりました。カンパ集めでは窓口で協力してくださる方が非常に多く大変感謝しております。

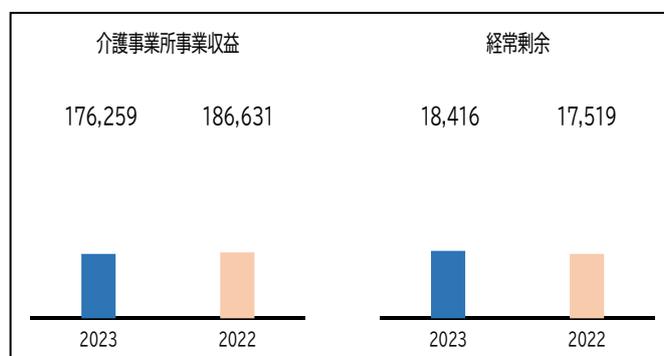
介護事業所事業収益

■事業収益

1億7,625万円(前期比94.4%)

■経常剰余

1,841万円(前期比105.1%)



2023年度の介護事業所群は、職員減少（退職や産休・育休取得）による収益減となったものの、ひとり一人の職員が奮闘した結果1,841万円の経常剰余を確保しました。2023年10月には「ほりきり訪問看護ステーション」と「かなまち訪問看護ステーション」を統合し、「コープ訪問看護ステーション(+サテライトかなまち)」として再出発しました。なお、介護事業所の職員採用は困難を極めており、人材紹介会社を経由することで発生する紹介手数料は法人の経営を圧迫しています。

介護事業所 事業収益

(単位：千円)

事業所名	2023年度			2022年度	
	当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額
コープ訪問看護ステーション	101,343	103,184	△1,840	101,493	△149
ヘルパーステーション虹の輪	28,595	36,538	△7,942	36,549	△7,954
居宅介護支援事業所「ほりきり」	46,320	48,064	△1,743	48,587	△2,266
介護事業所合計	176,259	187,786	△11,526	186,631	△10,371

介護事業所 患者・利用者統計

患者・利用者、利用高 年度・前年比%		患者・利用者数 (件・%)			利用高 (千円・%)		
		2023	2022	前年比	2023	2022	前年比
医療保険	訪問看護	297	320	92.8	28,672	29,774	96.3
		1,424	1,362	104.6	72,671	71,719	101.3
介護保険	訪問介護	504	623	80.9	28,595	36,549	78.2
	居宅支援	2,747	2,876	95.5	46,320	48,587	95.3
合計		4,972	5,181	96.0	176,259	186,631	94.4

介護事業所コメント

【コープ訪問看護ステーション・コープ訪問看護ステーションサテライトかなまち】

2023年10月、ほりきり訪問看護ステーション・かなまち訪問看護ステーションの2事業所を統合し、「コープ訪問看護ステーション」「コープ訪問看護ステーションサテライトかなまち」と名称を変更し、新たなスタートを切りました。届出や再契約、関係事業所への周知など膨大な作業を大きな混乱なく職員全員でやり遂げました。また、委員会を立ち上げ、会議や勉強会や研修を重ね、災害時・感染症発生時の事業持続可能計画(BCP)を完成させることができました。

職員体制は、産休・育休中の職員や怪我や病気による長期休職が続き、職員体制が不安定な状況となりました。2つのステーション間で職員の派遣をし、協力しあって業務を継続できています。2023年3月末現在、常勤看護師8名、非常勤看護師4名、非常勤リハビリ職員2名で活動しています。統合したことで職員の派遣がスムーズとなり、保険請求業務等の事務業務を1本化し事業運営の効率化は図れていますが、収益増には至っていません。

2023年度の上半期(統合以前)の収益や事業外収益により、予算を大幅に超過達成し1,501万円の剰余を生み出すことができました。

【ヘルパーステーション虹の輪】

人員不足の為、常勤職員の募集をかけましたが確保できず、利用者を減らさざるを得ない状態が続いています。その中でもより良い介護を実現しながら改善に繋げていこうと奮闘してきました。しかし、ショートステイで長期お休みとなったり、施設への入所等で利用中止が多く収益改善に繋がりませんでした。

【居宅介護支援事業所「ほりきり」】

厚労省が推進している「ケアプランデータ連携システム」が始まっていますが、各サービス事業所がまだ準備できていない状況の為、未開始でしたので、ペーパーレス化に至りませんでした。

スタッフの増員に関しては、今年度は見送りましたが、2024年2月から介護事業所の事務スタッフが入り、提供表郵送の準備や契約書の準備などのサポートによりケアマネ業務の軽減に繋がっています。

主任ケアマネは通常業務以外にも、BCP(災害・感染症における業務継続化計画)の作成や高齢者虐待防止の推進の為に、法人内の事業所で協力し、委員会を開催し協議を重ね、指針やマニュアルを作成し、研修や訓練を行いました。期限である2024年3月までにBCP及び高齢者虐待防止の必要事項はほぼ完成しました。

今年度の事業収益目標額は、4,806万円に対し実績は4,632万円、予算比96.4%でしたが経常剰余目標額が410万円に対し実績は557万円 予算比135.8%で、毎月コンスタントに黒字を出せました。

生協活動ではコープみらい葛飾白鳥店にて介護相談や健康チェック、生活支援・相談プロジェクトの協力、新婦人会の介護勉強会の講師、はぐるまの手配りを行ってきました。地域活動では、包括掘切地区での地域ケア会議にファシリテーターとして参加しました。

法人事業費用

■総事業費用

5億3,001万円(前期比99.8%)

事業費用は5億3,001万円となり、予算比98.6%の予算内執行、前期比でも99.8%となりました。4月に定期昇給を行い、一時金(夏季・年末)は年間2.6か月+一律5万円を支給しました。事業費用の構成比は、人件費率70.3%(前期比98.2%)、材料費率4.6%(前期比113.7%)、委託費率5.3%(前期比103.4%)、経費率13.3%(前期比99.5%)、リース料率2.3%(前期比115.4%)、減価償却費率0.7%(前期比118.7)で、診療所の外来活動が活発だったことを表す結果となっています。

事業費用

(単位：千円)

科目名	2023年度			2022年度		
	当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額	
法人合計	530,018	537,778	△7,759	531,278	△1,259	
内 訳	人件費	385,977	402,310	△16,332	393,195	△7,217
	材料費	25,465	20,265	5,200	22,396	3,068
	委託費	29,056	27,439	1,617	28,108	947
	経費	73,111	70,788	2,322	73,449	△338
	リース料	12,694	13,952	△1,257	10,999	1,694
	減価償却費	3,713	3,024	689	3,128	585

資金等財務状態

■資産の部 3億9,976万円

流動資産は1億9,023万円で期首から△2,939万円の減少、固定資産は2億953万円で期首から1,026万円の増加、現金及び預金は9,426万円で月商倍率2.06か月分を保有しています。

■負債の部 2億7,557万円

医療福祉機構からの新型コロナウイルス感染症に対応する特別融資1億円を含めた長期借入金金は7,785万円となりました。

■純資産の部 1億2,419万円

出資金は2016年度から始めた出資金現在高通知による脱退処理(死亡や資格喪失)を引き続き進めており、期首から△574万円減少し、1億4,708万円となりました。

■当期剰余金 2,717万円の黒字

累積赤字は△2,289万円まで減少しました。2011年3月決算時点の△2億6800万円の累積赤字は91.45%減少したことになります。

医療生協活動報告

新型コロナウイルスの感染法上の5類への変更により、医療生協活動はリスタートとなりました。お花見会やお散歩班会の再開、篠原支部での運営委員さんの発掘・新班会の発足、白鳥支部でのコープみらい葛飾白鳥店さんの店頭での健康チェック開催、金町南支部からスタートとした「聴こえ学習会」、各支部での映画会、ポッチャやカーレットを使った楽しい活動など、新しい取り組みと既存の活動との融合も生まれています。医療生協の仲間増やしは年間で172件の到達でしたが、通常脱退が184件、所在不明などによる年度末のみなし自由脱退が571件あり、期首から583件の減少となりました。機関紙「はぐるま」は、242名の手配りさんのご協力で、3,148通を配布いただいています（区内手配り率76.54%）。また、今年も出資金残高通知によってお預かりしている出資金額をお知らせするとともに、近況をお知らせいただくことにより組合員名簿の整理にも役立てています。

2023年度の組合員・出資金の推移

組合員数（人）		出資金額（千円）	
期首組合員数	6,848	期首出資金	152,826
新規加入	172	増資（新規含む）	7,102
脱退	184	減資（脱退含む）	7,620
みなし脱退	571	みなし脱退	5,224
純増減	△583	純増減	△5,742
期末組合員数	6,265	期末出資金	147,084

機関紙「はぐるま」の発行状況

発行号・発行日	主な内容
第255号・2023.05	白鳥支部と亀青支部の「お花見」報告、第52回通常総代会のお知らせ、下千葉支部「ミニ保健学校」報告、「わがまち学習会～介護に関するお金の話～」報告、他
第256号・2023.07	第52回通常総代会報告、葛飾区自治体健診のお知らせ、篠原支部「まちかどサロン」報告、白鳥支部と篠原支部の「花菖蒲散策」報告、他
第257号・2023.09	原水禁世界大会・各支部平和のつどい報告、生協強化月間のお知らせ、金町南支部「聴こえ学習会」報告、健康チャレンジ告知、他
第258号・2023.11	「保険証をなくさないで！」の駅頭宣伝・理事会学習会、インフルエンザワクチン接種のお知らせ、白鳥支部「コープみらい葛飾白鳥店さんでの健康チェック」開始報告、他
第259号・2024.01	新年のご挨拶、金町南支部「生協強化月間の取り組み」報告、下千葉支部「聴こえ学習会」・「歩こう会」報告、篠原支部「訪問行動」報告他

第 260 号・2024.04	第 53 回通常総代会お知らせ、バレンタイン行動（能登半島地震募金活動を含む）報告、原水禁代表派遣のお知らせ、健康チャレンジ 2023 の振り返り、帯状疱疹予防接種のお知らせ、他
-----------------	---

支部コメント

【別冊】各支部の総括と方針をご参照ください

委員会コメント

【社保・平和委員会】

マイナ保険証の発行で現行保険証の廃止が強行されようとしています。私たちは「現行保険証を廃止するな」の活動に取り組んできました。マイナ保険証の利用率が 5%前後と低迷していますが政府は 2024 年 12 月に現行保険証を廃止してマイナ保険証へ一本化すると強硬姿勢を崩していません。

平和の問題でも専守防衛を逸脱した敵基地攻撃能力の保持や武器輸出の解禁を進めています。軍備で備えるより、憲法 9 条を活かした外交にこそ力を注ぐべきです。世界ではロシアによるウクライナへの侵略が続く一方、イスラエルによるガザへの攻撃で多くの市民の命が奪われ、周辺国を巻き込んだ紛争拡大が懸念される状態です。

止まらぬ物価高騰は私たちの生活を脅かしています。子育て支援金は保険料に上乗せして実施する計画で、子育て世代から高齢者まで新たな増税となります。

「戦争準備より社会保障の充実を」が私たちの切実な願いです。

1. 「憲法改悪反対、9 条守れ」の取り組み

毎月行われている九条合同アクションやリリオパークで行われた「葛飾憲法集会」、総がかり行動実行委員会主催の国会行動や集会に参加しました。5 月 3 日には区内全駅での宣伝行動や有明防災公園で行われた「憲法集会」へ参加しました。

2. 75 歳以上の医療費 2 倍化中止の取り組み

中止署名の行動や国会前行動、高齢者団体主催の「年末厚労省前座り込み」や 2・1 集会にも参加しました。

3. 核兵器廃絶に向けた平和活動の取り組み

原水爆禁止世界大会長崎集会へ 2 名の代表を派遣しました。8 月 26 日には「原水禁大会報告集会」を開催し 20 名が参加しました。5 月 6 日第五福竜丸前での国民平和大行進出発式、区内での国民平和大行進、8 月 6 日、9 日に青戸平和公園で行われた「平和の波行動」に参加しました。

4. 高齢者運動の取り組み

11 月 12～13 日に開催された「日本高齢者大会 in 東京」に延べ 14 名の代表が参加しました。「葛飾高齢者のつどい」、葛飾区への高齢者要求と葛飾区との懇談にも取り組んできました。

5. バレンタイン行動、その他の取り組み

2 月 10 日に亀有駅でバレンタイン行動を行いました。行動には 23 名が参加して用意した 1,000 個のカード入りティッシュを配りました。風船 100 個も子どもたちに好評でした。ウォークイベントや平和ツアーは実施できませんでした。

6. 「生活支援・相談プロジェクト」

実行委員会に参加し取り組んできました。会場の曳舟川親水公園には毎回たくさんの方が支援物資を受け取りに来場しています。コロナ対策が終わっても物価高による生活苦が増えています。

【健康づくり委員会】

- ①健康チャレンジ9年目を企画、実施しました。今年度は「今できる健康寿命をのばすコツは？」をヒントに運動・食事・睡眠の3セットを提起しました。当初よりハードルが高いとの声もあり参加目標を100名としましたが116名の組合員がエントリー。9年目となる健康チャレンジに関心を示している事が伺えます。一方、結果をみると達成率47%は課題を残しました。

<健康チャレンジ9年間の推移>

年度	エントリー数	達成者数（率）
2015	61	36（59%）
2016	56	50（89%）
2017	80	59（74%）
2018	90	64（71%）
2019	110	99（90%）
2020	60	53（88%）
2021	56	34（61%）
2022	125	111（89%）
2023	116	55（47%）

<達成者の感想>

- * 自転車に乗らず歩くよう心がけ、食欲がでて体調改善
- * 実行した事は以前からの健康習慣、今後も続ける目標
- * よく頑張りました！自分を褒めたい
- * スクワット50回目標を30回に、年齢を実感。目標を立てる事で継続できた
- * 目標を実行するのは大変だけど習慣になれば継続できそう
- * 8,000歩はいつも通り。年末は食べ過ぎた。休日の達成向上につとめる
- * やはり睡眠がおろそかに、運動・食事は意識して頑張った
- ・・・など他にも沢山の感想がありました。一人ひとりの組合員が自分の健康状態と向きあい目標に向って歩まれる姿が垣間見えました

- ②葛飾区「出前講座」などは委員会としては企画できませんでしたが、支部単位での学習会などが活発に行われました。
- ③「楽しく元気に健康長寿！」を目標にカーレット大会を幾つかの支部で実施し好評でした。
- ④健康づくり委員会としての班会参加はコロナ禍から年々減少し1班にとどまりました。多岐にわたる課題で楽しく集まっていますが健康面から参加者の減少があります。
- ⑤健康づくり委員会は毎月開催し論議を活発にすすめてきました。体制強化、委員の補充には至りませんでした。

【環境を守る活動】

葛飾青空の会、区内団体と協働して様々な活動を行いました。

1. 公害責任裁定審問進む

国・自動車メーカーの加害者責任において新しい大気汚染公害被害者医療費制度を創らせる責任裁定（裁判と同じ効果）が2022年11月2日に第1回審問が始まり2024年1月30日で6回の審問を終えました。申請人（被害者）、弁護士、毎回会場を埋め尽くす支援者の熱気あふれる運動で国・自動車メーカーを追い詰めつつあります。裁定委員長（裁判長と同様）の誠実な訴状の読み込み、論点整理、国・自動車メーカーに適切な反論を求めるなど審問は最終段階を迎えています。支援の輪を広げましょう。区内からも4人の申請人が生まれました。

2. 地球温暖化学習会

11月25日、「なぜ日本は環境政策において世界の周回遅れなのか？」をテーマに葛生協センターで学習会が行われました。講師の一人、大学3年生は「温暖化対策はワクワクする活動、気候正義への気づきへの重要性」について生き生きと話され参加者の感動と希望を与えました。参加者から「みんなで声を！行動を！」「若いつてすごい！私たちも現状に悲観することなくがんばりましょう！」の感想が寄せられました。

3. NO₂測定、公害総行動、自転車活用推進計画に取り組みました。

対処すべき重要な課題

医療生協の経営は非常に厳しい状況となっており、葛生協も例外ではありません。①中長期的な経営戦略を立て、②医療生協の基盤強化のために組合員増・出資金増に取り組み、③将来を見据えた医療・介護体制の再編成、④業務のデジタル化の導入、⑤今後を担う人材採用・育成を進めていきます。

(3)直前3事業年度の財産および損益の状況

①財産及び損益の状況

(単位：人・千円)

	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
組合員数	6,265	6,848	7,071	7,272
出資金	147,084	152,826	161,607	163,711
自己資本	124,192	102,759	97,823	93,074
事業収益	549,120	549,788	549,674	542,372
（医療事業収益）	393,035	384,215	379,969	374,885
（介護事業収益）	156,085	165,186	169,705	167,486
経常剰余金	22,774	21,118	8,136	▲1,845
総資産	399,766	418,902	430,777	505,352
純資産	124,192	102,759	97,823	93,074

②部門別収益

(単位：千円)

	2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度
診療所（保険診療）	300,452	287,406	280,077	284,147
診療所（健診事業）	62,559	65,383	69,258	55,374
訪問看護	101,343	101,493	101,888	105,138
訪問介護	28,595	36,549	37,585	38,489
居宅介護支援	46,320	48,587	52,126	50,554

③事業所別の収益

(単位：千円)

事業所名	2023	2022	2021	2020
下千葉診療所	106,555	110,549	118,684	120,308
篠原診療所	117,912	108,245	97,126	91,298
金町診療所	148,392	144,361	142,264	136,582
コープ訪問看護ステーション	101,343	101,443	101,888	105,138
ヘルパーステーション虹の輪	28,595	36,549	37,585	38,489
居宅介護支援事業所「ほりきり」	46,320	48,587	52,126	50,554

(4)当事業年度における重要な事項

①増資および資金の借入その他の資金調達状況

資金繰り対策として2022年4月に開始した協立医師協同組合の金融互助会積立(100万円/月、36ヶ月)を継続しています。

②当法人が所有する施設の建設又は改修その他の設備投資状況

区分	名称	該当事業所
購入	高圧蒸気滅菌器	金町診療所
購入	電動アシスト自転車(2台)	コープ訪問看護ステーション
購入	ポータブル心電計	金町診療所
購入	訪問看護ステーション サテライト化に伴う看板	コープ訪問看護ステーション(サテライト含む) ヘルパーステーション虹の輪 居宅介護支援事業所「ほりきり」
購入	蛍光灯LED化	コープ訪問看護ステーションサテライトかなまち
購入	スタッドレスタイヤ	各診療所(5台分)
購入	AED	本部
リース	レントゲンCR画像読取装置	下千葉診療所 金町診療所

③他の法人との業務上の提携 該当なし

④他の会社を子会社及び関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式又は持分の取得 該当なし

⑤事業の全部又は一部の譲渡又は譲受け・合併・その他の組織の再編成 該当なし

⑥教育事業等の状況 (単位：千円)

項目	2023	2022	2021	2020
広報活動（機関紙印刷代他）	2,240,851	1,534,654	1,866,521	2,719,430
支部活動（支部運営費）	1,623,877	694,683	396,041	801,232
社保活動（平和行動、高齢者大会他）	26,640	24,362	22,000	20,000
教育活動（通信教育など）	0	0	17,510	63,672

II. 運営組織の状況に関する事項

(1) 総代会の開催状況

総代会開催日	2023年6月24日	
総代会日現在総代数	152名	
出席総代数	本人	86名
	代理人（委任）	1名
	書面	65名
	計	152名
出席理事数／出席監事数	25名／2名	
第1号議案	2022年度事業報告、決算報告・損失処理案決定の件	賛成多数により可決
第2号議案	2023年度事業計画、予算決定の件	賛成多数により可決
第3号議案	訪問看護ステーションの統合（大規模化）の件	賛成多数により可決
第4号議案	議案決議効力発生の件	賛成多数により可決

(2) 組合員に関する事項

組合員出資金等増減表

区分	組合員数（人）	口数（口）	組合員出資金総額（円）
前期末現在	6,848	152,826	152,826,000
当期増加分	172	7,102	7,102,000
当期減少分	755	12,844	12,844,000
当期末現在	6,265	147,084	147,084,000

定款第10条第2項および所在不明組合員の自由脱退処理に関する規則に基づく処理
2024年3月31日に、571名5,224口の法定脱退及びみなし自由脱退処理を行いました。

(3)役員に関する事項

役員名簿（当期末 理事 26 名、監事 4 名）

役名	氏名	担当	区分
理事長(代表理事)	折笠 勉		非常勤
専務理事(代表理事)	矢島 渉		常勤
常務理事	寒河江 則雄	「健康のはぐるま」編集委員長	非常勤
常務理事	関川 冬樹	白鳥支部長	非常勤
常務理事	高柳 ゆみ	健康づくり委員長	非常勤
常務理事	中村 初枝	水元支部長 地域活動委員長	非常勤
理事	阿部 千代子		非常勤
理事	石川 直子	篠原診療所事務長	常勤
理事	石島 安夫		非常勤
理事	岩田 叡之	社保・平和委員長	非常勤
理事	菅野 勝祐	金町南支部長	非常勤
理事	菅野 穰	金町診療所事務長	常勤
理事	久保 瑛子		非常勤
理事	斎藤 裕子		非常勤
理事	佐々木 正子		非常勤
理事	清水 基規	篠原診療所所長	常勤
理事	鈴木 和美	コープ訪問看護ステーション所長	常勤
理事	鈴木 富士雄		非常勤
理事	鈴木 瑞史	金町診療所所長	常勤
理事	高橋 伸治		非常勤
理事	田原 嘉光		非常勤
理事	南部 和代		非常勤
理事	西川 正二		非常勤
理事	萩原 佐知子	篠原支部長	非常勤
理事	間根山 正守	亀青支部長	非常勤
理事	渡邊 愛	下千葉診療所事務長	常勤
監事	入月 孝広		非常勤
監事	小松 伸哉		非常勤
監事	齊藤 陽		非常勤
監事	佐々木 奈穂		非常勤

事業年度中に辞任した役員 なし

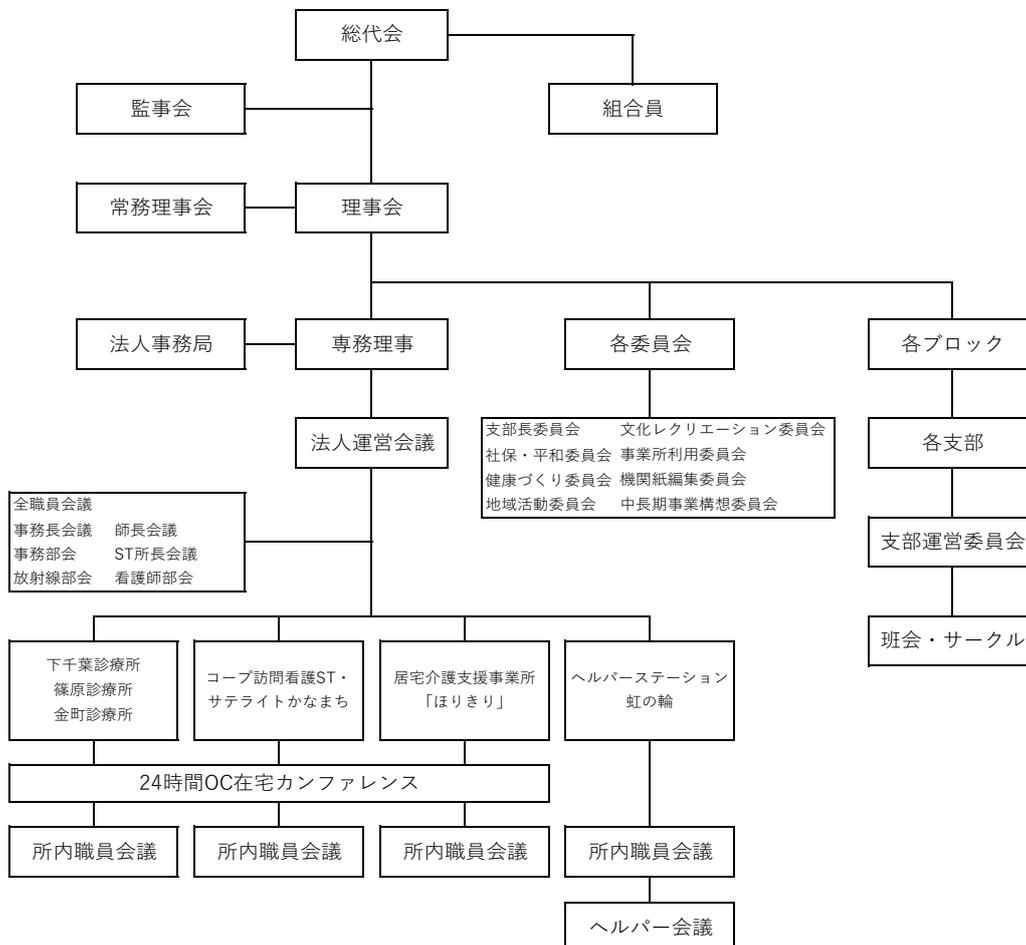
(4)職員に関する事項

区 分	前期末 (人)	当期末 (人)
常勤職員数 〔平均年齢〕 〔平均勤続年数〕	36 51.9 歳 11.6 年	36 52.1 歳 11.0 年
非常勤職員数 常勤換算数	33(14) 14.2	34(13) 17.11
職 員 合 計 常勤換算数	69(14) 50.2	70(13) 53.11

* 正規職員換算：医師 40 単位／月、医師以外の職員 150 時間／月、() 内は登録ヘルパー

(5)事業の運営の組織に関する事項

(組織図)



(6)施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

※ () は賃借部分

施設名	区分	所在地	土地 m ²	建物 延べ床面積m ²
本部事務局 コープ訪問看護ステーション ヘルパーステーション虹の輪 居宅介護支援事業所「ほりきり」		葛飾区白鳥 2-3-6		(315.96)
下千葉診療所		葛飾区堀切 7-13-24	394.56	354.81
篠原診療所		葛飾区四つ木 4-15-15	209.91	210.24
金町診療所		葛飾区東金町 1-15-5		(189.54)
コープ訪問看護ステーション サテライトかなまち		葛飾区金町 5-14-6		(78.3)

(7)子法人等及び関連法人等の状況に関する事項

該当なし

Ⅲ. 事業報告書の附属明細書

(1) 役員報酬等の状況

① 役員報酬等明細

区 分	定款上の定員 (人)	支給人員 (人)	支給額	摘 要
理 事	25～30	26	10,140,000	
監 事	3～5	3	360,000	
合 計		29	10,500,000	

役員報酬限度額：理事報酬 2,000 万円、監事報酬 50 万円（第 39 回通常総代会にて議決）

② 役員退職慰労金明細 該当なし

(2) 役員以外の法人等の役員兼務状況

区分	常勤・非常勤	代表権の有無	氏 名	兼務先名	
				名 称	役職名
理事	非常勤	有	折 笠 勉	病体生理研究所	監事
				社会福祉法人 ねりま共育ちの会	監事
理事	常 勤	有	矢 島 涉	東京都生活協同組合連合会	理事
理事	非常勤	無	菅 野 勝 祐	社会福祉法人 かがやけ福祉会	理事

(3) 組合員と役員との間の利益が相反する取引の明細 該当なし

(4) その他の事業報告書の内容を補足する重要な事項 該当なし

<Memo>

2. 決算報告

■損益計算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2023年4月1日 至2024年3月31日

(単位:円)

科目	当期	構成比	予算	増減	予算比	前期	増減	前年比
事業収益	549,120,921	100.0%	559,688,000	△ 10,567,079	98.1%	549,788,185	△ 667,264	99.9%
医療事業収益	393,035,024	71.6%	391,641,500	1,393,524	100.4%	384,215,941	8,819,083	102.3%
福祉事業収益	156,085,897	28.4%	168,046,500	△ 11,960,603	92.9%	165,572,244	△ 9,486,347	94.3%
事業費用	530,018,774	96.5%	537,778,400	△ 7,759,626	98.6%	531,278,302	△ 1,259,528	99.8%
人件費	385,977,940	70.3%	402,310,000	△ 16,332,060	95.9%	393,195,006	△ 7,217,066	98.2%
材料費	25,465,122	4.6%	20,265,000	5,200,122	125.7%	22,396,592	3,068,530	113.7%
医薬品費	14,292,654	2.6%	8,870,000	5,422,654	161.1%	10,116,556	4,176,098	141.3%
診療材料費	11,172,468	2.0%	11,395,000	△ 222,532	98.0%	12,280,036	△ 1,107,568	91.0%
福祉材料費	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
委託費	29,056,537	5.3%	27,439,000	1,617,537	105.9%	28,108,781	947,756	103.4%
検査委託費	21,695,438	4.0%	20,976,000	719,438	103.4%	21,496,825	198,613	100.9%
清掃委託費	4,826,809	0.9%	4,570,000	256,809	105.6%	4,698,744	128,065	102.7%
保守委託費	2,534,290	0.5%	1,893,000	641,290	133.9%	1,913,212	621,078	132.5%
経費	73,111,134	13.3%	70,788,400	2,322,734	103.3%	73,449,900	△ 338,766	99.5%
リース料	12,694,464	2.3%	13,952,000	△ 1,257,536	91.0%	10,999,891	1,694,573	115.4%
減価償却費	3,713,577	0.7%	3,024,000	689,577	122.8%	3,128,132	585,445	118.7%
事業総剰余金	19,102,147	3.5%	21,909,600	△ 2,807,453	87.2%	18,509,883	592,264	103.2%
事業外収益	4,356,107	0.8%	858,000	3,498,107	507.7%	4,022,087	334,020	108.3%
受取利息	1,034	0.0%		1,034	-	1,385	△ 351	74.7%
受取配当金	8,853	0.0%		8,853	-	8,853	0	100.0%
経費補助金	1,395,000	0.3%	858,000	537,000	162.6%	189,800	1,205,200	-
雑収入	2,951,220	0.5%	0	2,951,220	-	3,822,049	△ 870,829	77.2%
事業外費用	683,414	0.1%	762,000	△ 78,586	89.7%	1,413,110	△ 729,696	48.4%
支払利息	270,091	0.0%	600,000	△ 329,909	45.0%	514,237	△ 244,146	52.5%
繰延資産償却費	388,333	0.1%	162,000	226,333	239.7%	381,112	7,221	101.9%
雑損失	24,990	0.0%	0	24,990	-	517,761	△ 492,771	4.8%
経常剰余金	22,774,840	4.1%	22,005,600	769,240	103.5%	21,118,860	1,655,980	107.8%
特別利益	5,794,000	1.1%	0	5,794,000	-	1,478,000	4,316,000	392.0%
特別損失	30	0.0%	0	30	-	0	30	-
税引前当期剰余金	28,568,810	5.2%	22,005,600	6,563,210	129.8%	22,596,860	5,971,950	126.4%
法人税等	1,394,200	0.3%	0	1,394,200	-	8,880,300	△ 7,486,100	15.7%
当期剰余金	27,174,610	4.9%	22,005,600	5,169,010	123.5%	13,716,560	13,458,050	198.1%
前期繰越剰余金	△ 50,066,491	-9.1%	0	0	-	0	0	-
医療福祉等事業積立取崩	0	0.0%	0	0	-	0	0	-
任意積立金取崩	0	0.0%	0	0	-	0	0	-
当期末処分損失金剰余金	△ 22,891,881	-4.2%	0	0	-	△ 50,066,491	△ 27,174,610	-

■人件費および経費明細書

東京葛飾医療生活協同組合

(単位:円)

科 目	当 期	構成比	予 算	増 減	予算比	前 期	増 減
役員報酬	10,500,000	1.9%	10,620,000	△ 120,000	98.9%	10,509,000	△ 9,000
職員給与	194,907,734	35.1%	207,621,000	△ 12,713,266	93.9%	205,416,329	△ 10,508,595
非常勤職員給与	106,817,635	21.4%	100,013,000	6,804,635	106.8%	94,802,032	12,015,603
出向人件費	371,060	0.1%	△ 448,000	819,060	-82.8%	364,440	6,620
賞与引当金繰入	29,603,511	5.5%	30,984,000	△ 1,380,489	95.5%	29,705,173	△ 101,662
法定福利費	40,828,600	7.5%	40,548,000	280,600	100.7%	40,236,632	591,968
退職給付引当金繰入	2,949,400	2.5%	12,972,000	△ 10,022,600	22.7%	12,161,400	△ 9,212,000
人 件 費	385,977,940	74.0%	402,310,000	△ 16,332,060	95.9%	393,195,006	△ 7,217,066

科 目	当 期	構成比	予 算	増 減	予算比	前 期	増 減
職員被服費	2,014,746	0.4%	1,855,000	159,746	108.6%	1,844,367	170,379
旅費交通費	18,208	0.0%	66,000	△ 47,792	14.1%	13,770	4,438
厚生費	2,278,523	0.4%	2,306,000	△ 27,477	95.7%	2,276,014	2,509
通信費	4,485,680	0.8%	5,236,000	△ 750,320	85.7%	5,292,039	△ 806,359
渉外費	47,071	0.0%	0	47,071	-	44,359	2,712
地代・家賃	20,678,400	3.9%	20,678,400	0	100.0%	20,678,400	0
保険料	1,237,007	0.2%	250,000	987,007	494.8%	857,781	379,226
修繕費	317,766	0.1%	869,000	△ 551,234	36.6%	424,086	△ 106,320
水道光熱費	4,000,406	0.8%	4,746,000	△ 745,594	84.3%	4,841,805	△ 841,399
車両運搬費	760,726	0.1%	460,000	300,726	165.4%	870,039	△ 109,313
消耗品費	4,424,415	0.8%	3,514,000	910,415	125.9%	4,013,563	410,852
事務費	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0
委託費	5,851,914	1.1%	5,598,000	253,914	104.5%	5,476,764	375,150
採用費	5,022,382	0.9%	2,460,000	2,562,382	204.2%	5,616,209	△ 593,827
租税公課	4,738,705	0.9%	6,510,000	△ 1,771,295	76.5%	5,038,026	△ 299,321
繰延消費税償却費	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0
諸会費	7,261,197	1.4%	6,944,000	317,197	104.6%	7,344,450	△ 83,253
研究研修費	330,810	0.1%	221,000	109,810	149.7%	410,087	△ 79,277
教育文化費	3,891,368	0.7%	2,400,000	1,491,368	162.1%	2,946,552	944,816
会議費	402,147	0.1%	1,440,000	△ 1,037,853	27.9%	127,317	274,830
衛生費	3,927,083	0.7%	3,336,000	591,083	117.7%	3,541,991	385,092
貸倒引当金	560,000	0.1%	570,000	△ 10,000	98.2%	570,000	△ 10,000
雑費	354,260	0.1%	993,000	△ 638,740	35.7%	93,643	260,617
一括償却資産償却費	508,320	0.1%	336,000	172,320	151.3%	1,128,638	△ 620,318
経 費	73,111,134	13.8%	70,788,400	2,322,734	103.3%	73,449,900	△ 338,766

■貸借対照表

2024年3月31日

科 目	当 期	構成比	期 首	構成比	増 減	増減率
(資 産 の 部)						
流動資産合計	190,235,309	47.6%	219,635,010	52.4%	△ 29,399,701	86.6%
現金及び預金	94,265,885	23.6%	123,368,663	29.5%	△ 29,102,778	76.4%
医療福祉等事業未収金	76,594,614	19.2%	81,369,044	19.4%	△ 4,774,430	94.1%
負担金未収金	2,483,023	0.6%	2,296,633	0.5%	186,390	108.1%
未請求未収金	6,114,171	1.5%	3,322,517	0.8%	2,791,654	184.0%
健診未収金	5,010,151	1.3%	4,713,618	1.1%	296,533	106.3%
保健予防活動未収金	3,462,274	0.9%	2,518,493	0.6%	943,781	137.5%
その他未収金	3,741	0.0%	6,029	0.0%	△ 2,288	62.1%
医薬品	617,140	0.2%	795,305	0.2%	△ 178,165	77.6%
診療材料	685,277	0.2%	633,357	0.2%	51,920	108.2%
貯蔵品	1,559,033	0.4%	1,181,351	0.3%	377,682	132.0%
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
立替金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
仮払金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
貸倒引当金	△ 560,000	-0.1%	△ 570,000	-0.1%	10,000	-
固定資産合計	209,531,203	52.4%	199,267,143	47.6%	10,264,060	105.2%
土地	160,836,804	40.2%	160,836,804	38.4%	0	100.0%
建物	128,111,288	32.0%	128,111,288	30.6%	0	100.0%
建物付属設備	46,304,751	11.6%	46,071,951	11.0%	232,800	100.5%
構築物	8,522,039	2.1%	9,217,039	2.2%	△ 695,000	92.5%
医療器械	16,389,600	4.1%	36,927,550	8.8%	△ 20,537,950	44.4%
什器・備品	22,748,818	5.7%	23,003,638	5.5%	△ 254,820	98.9%
車輛運搬具	605,676	0.2%	727,047	0.2%	△ 121,371	83.3%
減価償却累計額	△ 215,037,689	-53.8%	△ 235,223,423	-56.2%	20,185,734	91.4%
一括償却資産	527,720	0.1%	584,720	0.1%	△ 57,000	90.3%
有形固定資産合計	169,009,007	42.3%	170,256,614	40.6%	△ 1,247,607	99.3%
ソフトウェア	5,845,232	1.5%	5,845,232	1.4%	0	100.0%
電話加入権	883,212	0.2%	883,212	0.2%	0	100.0%
無形固定資産合計	6,728,444	1.7%	6,728,444	1.6%	0	100.0%
関係団体出資金	6,480,000	1.6%	6,580,000	1.6%	△ 100,000	98.5%
繰延資産	616,668	0.2%	816,668	0.2%	△ 200,000	75.5%
差入保証金	2,500,000	0.6%	2,500,000	0.6%	0	100.0%
権利金	197,084	0.0%	385,417	0.1%	△ 188,333	51.1%
繰延消費税	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期預金	24,000,000	6.0%	12,000,000	2.9%	12,000,000	200.0%
長期未収金	0	-	0	-	0	-
その他固定資産合計	33,793,752	8.5%	22,282,085	5.3%	11,511,667	151.7%
資産の部 合計	399,766,512	100.0%	418,902,153	100.0%	△ 19,135,641	95.4%

東京葛飾医療生活協同組合

(単位:円)

科 目	当 期	構成比	期 首	構成比	増 減	増減率
(負 債 の 部)						
流動負債合計	54,685,293	13.7%	36,700,644	8.8%	17,984,649	149.0%
買掛金	6,618,270	1.7%	7,409,357	1.8%	△ 791,087	89.3%
未払金	24,723,113	6.2%	364,580	0.1%	24,358,533	6781.3%
未払費用	2,666,218	0.7%	2,657,040	0.6%	9,178	100.3%
未払給与	11,198,146	2.8%	9,029,258	2.2%	2,168,888	124.0%
短期借入金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
未払消費税	2,152,700	0.5%	2,477,900	0.6%	△ 325,200	86.9%
仮受金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
賞与引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
預り金	5,932,646	1.5%	5,882,209	1.4%	50,437	100.9%
未払税金	1,394,200	0.3%	8,880,300	2.1%	△ 7,486,100	15.7%
固定負債合計	220,889,100	55.3%	279,442,000	66.7%	△ 58,552,900	79.0%
長期借入金	77,581,000	19.4%	113,269,000	27.0%	△ 35,688,000	68.5%
退職給付引当金	143,308,100	35.8%	166,173,000	39.7%	△ 22,864,900	86.2%
負債の部 合計	275,574,393	68.9%	316,142,644	75.5%	△ 40,568,251	87.2%
(純 資 産 の 部)						
組合員資本	147,084,000	36.8%	152,826,000	36.5%	△ 5,742,000	96.2%
出資金	147,084,000	36.8%	152,826,000	36.5%	△ 5,742,000	96.2%
剰余金	△ 22,891,881	-5.7%	△ 50,066,491	-12.0%	△ 27,174,610	45.7%
当期未処分剰余金	22,891,881	5.7%	50,066,491	12.0%	△ 27,174,610	45.7%
(うち当期剰余金)	27,174,610	6.8%	0	0.0%	27,174,610	-
純資産の部 合計	124,192,119	31.1%	102,759,509	24.5%	21,432,610	120.9%
負債・純資産合計	399,766,512	100.0%	418,902,153	100.0%	△ 19,135,641	95.4%

■キャッシュフロー計算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2023年4月1日 至2024年3月31日

(単位:千円)

	2023年度実績	2022年度実績	前年差額
当期純損益	27,174	13,717	13,457
減価償却費等(+)	3,917	6,743	△ 2,826
固定資産 除却損等(+)	0	0	0
事業未収金償却費等(+)	0	0	0
非資金費用(+)	3,917	6,743	△ 2,826
事業未収金 増減額	558	4,048	△ 3,490
棚卸資産 増減額	△ 252	△ 773	521
仕入債務 増減額	△ 429	753	△ 1,182
賞与・貸倒引当金 増減額	△ 10	△ 50	40
その他流動資産 増減額	△ 1,353	1,476	△ 2,829
その他流動負債 増減額	1,450	△ 406	1,856
資産負債増減額	△ 36	5,048	△ 5,084
退職給付引当金繰入額(+)	2,949	12,161	△ 9,212
退職金支出額(-)	△ 1,904	△ 4,974	3,070
退職金	1,045	7,187	△ 6,142
支払利息計上額(+)	270	514	△ 244
利息支払額(-)	△ 270	△ 514	244
支払利息	0	0	0
法人税等および同調整額(+)	1,394	8,880	△ 7,486
法人税等支出額(-)	△ 8,880	△ 3,442	△ 5,438
法人税等	△ 7,486	5,438	△ 12,924
他キャッシュフローへの振替額(リース資産)	12,694	10,999	1,695
I. 事業活動によるキャッシュフロー	37,309	49,132	△ 11,823
有形固定資産の取得による支出(-)	0	△ 6,122	6,122
有形固定資産の売却による収入(+)	0	0	0
無形固定資産の取得による支出(-)	0	0	0
無形固定資産の償却による収入(+)	0	62	△ 62
リース料支払 支出	△ 12,694	△ 10,999	△ 1,695
その他固定資産の取得による支出(-)	△ 359	△ 1,436	1,077
その他固定資産の償却による収入(+)	71	1,530	△ 1,459
II. 投資活動によるキャッシュフロー	△ 12,982	△ 16,965	3,983
短期借入金による収入(+)	0	0	0
短期借入金の返済による支出(-)	0	0	0
長期借入金による収入(+)	0	0	0
長期借入金の返済による支出(-)	△ 35,688	△ 29,783	△ 5,905
特定協力借入金 による収入(+)	0	0	0
特定協力借入金の返済による支出(-)	0	0	0
出資金増資による収入(+)	7,125	5,857	1,268
出資金減資による支出(-)	△ 12,867	△ 14,638	1,771
受取寄付金による収入(+)	0	1,478	△ 1,478
固定資産表示定期預金等の増減	△ 12,000	△ 12,000	0
その他の収入・支出	0	0	0
III. 財務活動によるキャッシュフロー	△ 53,430	△ 49,086	△ 4,344
IV. 現金および現金同等物の増減額	△ 29,103	△ 16,919	△ 12,184
V. 現金および現金同等物の期首残高	123,368	140,287	△ 16,919
VI. 現金および現金同等物の期末残高	94,265	123,368	△ 29,103

■注記

重要な会計方針に関わる事項に関する注記(規則 112)

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による。
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定率法による。ただし、1998年4月1日以降取得した建物、および2016年4月1日以降取得した建物附属設備、構築物は定額法による。
3. 引当金の計上基準
退職給付引当金
職員の退職により支給する退職給付に備えるため当期末における退職債務を退職給付引当金として計上する。
 - ① 自己都合退職による期末要支給額 143,308,100 円
 - ② 期末退職給付引当金 143,308,100 円
 - ③ 期末要支給額に対する対応割合 100%
4. 消費税の会計処理は税込み方式とする。
ただし、繰延消費税の償却分を消費税科目に計上する。
5. キャッシュフロー計算書における資金の範囲
キャッシュフロー計算書における資金の範囲は現金、普通預金、積立預金等流動資産に計上された預金の合計とする。
6. 特別利益
法定脱退及びみなし自由脱退に伴う特別利益 5,224,000 円を計上している。

貸借対照表に関する注記(規則 114)

1. 担保に供している資産および担保に関わる債務

①担保に供している資産	建物	4,037,405 円
	土地	128,463,210 円
	計	132,500,615 円
②担保に関わる債務	長期借入金	77,581,000 円
2. 事業協同組合協立医師協同組合に 4,550,000 円を出資している。
協立医師協同組合に対して薬品診療材料等買掛金 1,772,661 円がある。
3. 長期預金 24,000,000 円
4. 繰延資産 616,668 円
5. 貸倒引当金 2021 年度より引き当てを開始した。

■決算関係書類の附属明細書

2024年3月31日

1/4

組合員資本明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
出資金	152,826,000	7,125,000	12,867,000	147,084,000
法定準備金				
任意積立金				
合計	152,826,000	7,125,000	12,867,000	147,084,000

長期借入金明細 (単位:円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
協立医師協同組合	0	0	0	0
亀有信用金庫 堀切支店	26,508,000	0	16,044,000	10,464,000
医療福祉機構	86,761,000	0	19,644,000	67,117,000
合計	26,508,000	0	16,044,000	77,581,000

短期借入金明細 (単位:円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
協立医師協同組合	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

有形固定資産明細 (単位:円)

資産の種類		期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
土地	下千葉診療所	128,463,210				128,463,210	
	篠原診療所	32,373,594				32,373,594	
合計		160,836,804	0	0	0	160,836,804	
建物		128,111,288	0	0	0	128,111,288	122,483,314
建物附属設備		46,071,951	232,800	0	0	46,304,751	42,497,570
構築物		9,217,039	0	695,000	0	8,522,039	8,569,968
医療器械		36,927,550	651,200	21,189,150	0	16,389,600	36,117,375
什器・備品		23,003,638	1,639,000	1,893,820	0	22,748,818	21,842,048
車輛・運搬具		727,047	0	121,371	0	605,676	727,043
一括償却資産		584,720	959,584	1,016,584	0	527,720	
合計		244,643,233	3,482,584	24,915,925	0	223,209,892	232,237,318
総合計		405,480,037	3,482,584	24,915,925	0	384,046,696	

無形固定資産明細 (単位:円)

資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
ソフトウエア	5,845,232	67,992	67,992	0	5,845,232	3,054,097
電話加入権	883,212				883,212	
合計	6,728,444	67,992	67,992	0	6,728,444	3,054,097

関係団体出資金明細 (単位:円)

出 資 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
東京都生活協同組合連合会	600,000	0	0	600,000
日本医療福祉生活協同組合連合会	800,000	0	0	800,000
全日本民医厚生事業協同組合	135,000	0	0	135,000
保健医療福祉協同組合	100,000	0	0	100,000
中央労働金庫	205,000	0	0	205,000
亀有信用金庫	80,000	0	0	80,000
中ノ郷信用組合	10,000	0	0	10,000
賀川記念全国生協教育協会	100,000	0	100,000	0
協立医師協同組合	4,550,000	0	0	4,550,000
合 計	6,580,000	0	100,000	6,480,000

引当金明細 (単位:円)

内 訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期減少額(調整)	期末残高
賞与引当金	0	30,984,000	30,984,000	0	0
退職給付引当金	166,173,000	12,972,000	35,836,900	0	143,308,100
合 計	166,173,000	43,956,000	66,820,900		143,308,100

預り金明細 (単位:円)

内 訳	金 額
源泉所得税	1,397,897
住民地方税	1,090,800
厚生年金保険料	1,565,016
協会けんぽ健康保険料	1,101,202
労働雇用保険料	340,072
民医連共済掛金	308,659
葛生協共済会	129,000
合 計	5,932,646

現預金明細 (単位:円)

区 分	期首残高	期末残高	当期増減額
本部現金	557,496	320,140	△ 237,356
小口現金	358,361	393,797	35,436
普通預金	122,452,806	93,551,948	△ 28,900,858
積立預金	0	0	0
合 計	123,368,663	94,265,885	△ 29,102,778

差入保証金明細 (単位:円)

差 入 先	金 額
(有)田邑商事	1,700,000
鈴木静子(訪問看護事務所)敷金	800,000
合 計	2,500,000

銀行勘定調整表 (単位:円)

法人預金残高	17,295,710	【中央労働金庫】	金 額
社会保険料支払	5,335,652		
調整後残高	22,631,362	銀行残高証明書	22,631,362
法人預金残高	18,108,468	【亀有信用金庫】	金 額
社会保険料支払	1,349,889		
調整後残高	19,458,357	銀行残高証明書	19,458,357

医療福祉事業未収金及び未収金明細

(単位:円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
東京都社会保険診療報酬支払基金	11,861,709	12,022,829	161,120
東京都国民健康保険団体連合会	10,387,727	9,331,513	△ 1,056,214
東京都国民健康保険団体連合会(後期高齢者医療)	29,874,860	28,948,180	△ 926,680
東京都国民健康保険団体連合会(介護給付費)	27,776,194	25,005,328	△ 2,770,866
葛飾区(公害保健)	1,158,255	961,302	△ 196,953
葛飾区(介護保険)	308,129	308,129	0
明治大学学生健康保険組合	2,170	17,333	15,163
その他	0	0	0
保険未収金合計	81,369,044	76,594,614	△ 4,774,430
負担金未収金	2,296,633	2,483,023	186,390
未請求未収金	3,322,517	6,114,171	2,791,654
葛飾区医師会/国保連(健診未収金)	2,625,321	1,934,926	△ 690,395
東京土建国保・健診	1,165,180	2,248,500	1,083,320
その他事業所健診	923,117	826,725	△ 96,392
健診未収金合計	4,713,618	5,010,151	296,533
保健予防活動未収金・葛飾区予防接種	2,518,493	3,462,274	943,781
その他未収金・葛飾区介護保険課(認定調査)	6,029	3,741	△ 2,288
総 合 計	94,226,334	93,667,974	△ 558,360

棚卸資産明細

(単位:円)

内 訳	期首棚卸高	期末棚卸高	当期増減額
下千葉診療所	842,663	496,267	△ 346,396
篠原診療所	515,339	569,070	53,731
金町診療所	258,873	356,151	97,278
コープ訪問看護ST	134,200	101,821	△ 32,379
サテライトかなまち	16,600	24,625	8,025
MMF-ST虹の輪	30,250	272,250	242,000
居宅ほりきり	0	0	0
本部事務局	812,088	1,041,266	229,178
合 計	2,610,013	2,861,450	251,437

材料費明細

(単位:円)

内 訳	期首残高	当期仕入高	期末残高	当期費用
医薬品費	795,305	617,140	617,140	795,305
診療材料費	633,357	685,277	685,277	633,357
福祉材料費	0	0	0	0
材料費合計	1,428,662	1,302,417	1,302,417	1,428,662
貯蔵品(消耗品・衛生費)	1,181,351	1,920,114	1,559,033	1,542,432
総 合 計	2,610,013	3,222,531	2,861,450	2,971,094

繰延資産

(単位:円)

内 訳	期首残高	当期増減額	期末残高
葛飾区医師会入会金(2023.5)	653,334	160,000	△ 493,334
葛飾区医師会互助会入会金(2023.5)	163,334	40,000	△ 123,334
合 計	816,668	200,000	616,668

■事業所別損益計算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2023年4月1日 至2024年3月31日

(単位:円)

事業所区分 科目	本部 事務局	診療所 事業	訪問看護 事業	居宅介護支援 事業	訪問介護 事業	法人 合計
医療事業						
医療事業収益		364,362,742	28,672,282			393,035,024
医療事業費用		359,186,670	24,538,580			383,725,250
医療事業剰余金		5,176,072	4,133,702	0	0	9,309,774
福祉事業						
福祉事業収益		8,498,675	72,671,449	46,320,674	28,595,099	156,085,897
福祉事業費用		11,108,867	63,099,207	39,745,946	31,967,618	145,921,638
福祉事業剰余金		△ 2,610,192	9,572,242	6,574,728	△ 3,372,519	10,164,259
事業費用	371,886	370,295,537	87,637,787	39,745,946	31,967,618	530,018,774
事業総剰余金	△ 45,971,886	32,265,880	22,297,944	10,678,728	△ 168,519	19,102,147
本部費	△ 45,600,000	29,700,000	8,592,000	4,104,000	3,204,000	0
事業剰余金	△ 371,886	2,565,880	13,705,944	6,574,728	△ 3,372,519	19,102,147
事業外収益	800,174	1,980,133	1,375,800	100,000	100,000	4,356,107
受取利息	1,034		0	0	0	1,034
受取配当金	8,853		0	0	0	8,853
経費補助金		1,395,000	0	0	0	1,395,000
雑収入	790,287	585,133	1,375,800	100,000	100,000	2,951,220
事業外費用	415,203	200,990	67,221	0	0	683,414
支払利息	270,091	0	0	0	0	270,091
繰延資産償却費	121,112	200,000	67,221	0	0	388,333
雑損失	24,000	990	0	0	0	24,990
経常剰余金	13,085	4,345,023	15,014,523	6,674,728	△ 3,272,519	22,774,840
特別利益	5,794,000	0	0	0	0	5,794,000
特別損失	2	20	3	3	2	30
税引前当期剰余金	5,807,083	4,345,003	15,014,520	6,674,725	△ 3,272,521	28,568,810
法人税等	1,394,200	0	0	0	0	1,394,200
当期剰余金	27,174,610	4,345,003	15,014,520	6,674,725	△ 3,272,521	27,174,610
前期繰越剰余金	△ 50,066,491					△ 50,066,491
医療福祉等事業積立金取崩						
任意積立金取崩						
当期未処分剰余金	△ 22,891,881					△ 22,891,881

■事業所別費用

東京葛飾医療生活協同組合

自2023年4月1日 至2024年3月31日

(単位:円)

事業別区分 科目	本部 事務局	診療所 事業	訪問看護 事業	居宅介護支援 事業	訪問介護 事業	法人 合計
1 材料費						
医薬品費		14,292,654				14,292,654
診療材料費		11,087,001	85,467			11,172,468
福祉材料費						0
材料費合計	0	25,379,655	85,467	0	0	25,465,122
2 人件費						
役員報酬	10,500,000					10,500,000
職員給与	8,058,126	121,429,687	36,597,424	19,626,182	9,196,315	194,907,734
非常勤職員給与		74,820,755	16,927,631	3,942,461	11,126,788	106,817,635
出向人件費		371,060				371,060
付替人件費		30,000	△ 30,000			0
退職給付費用	302,860	1,514,263	562,041	354,692	215,544	2,949,400
法定福利費	3,189,111	24,024,815	7,466,122	3,733,063	2,415,489	40,828,600
賞与及び賞与引当金繰入	1,547,821	14,320,211	7,486,868	3,945,326	2,303,285	29,603,511
人件費合計	23,597,918	236,510,791	69,010,086	31,601,724	25,257,421	385,977,940
3 委託費						
検査委託費		21,695,438				21,695,438
清掃委託費	127,050	4,690,519	4,620	4,620		4,826,809
保守委託費	11,603	2,470,943	25,872	12,936	12,936	2,534,290
委託費合計	138,653	28,856,900	30,492	17,556	12,936	29,056,537
4 減価償却費	1,313,577	1,812,000	360,000	72,000	156,000	3,713,577
5 リース料	1,066,038	9,599,430	858,196	807,312	363,488	12,694,464
6 経費						
職員被服費	1,014	1,964,465	49,267			2,014,746
旅費交通費	1,130	13,028	3,100	950		18,208
厚生費	2,109,598	68,049	97,876		3,000	2,278,523
通信費	644,545	1,755,450	1,217,042	621,373	247,270	4,485,680
渉外費	42,799	4,272				47,071
地代・家賃	2,282,400	10,356,000	4,440,000	1,800,000	1,800,000	20,678,400
保険料	111,584	777,493	121,610	59,040	167,280	1,237,007
修繕費	223,766	56,400	37,600			317,766
水道光熱費	209,971	3,136,994	377,121	141,638	134,682	4,000,406
車両運搬費	10,700	664,026	57,500	21,900	6,600	760,726
消耗品費	2,282,131	1,880,434	213,600	74,180	△ 25,930	4,424,415
事務費	0					0
委託費	3,733,909	1,245,404	454,860	325,162	92,579	5,851,914
採用費	0	4,384,382	440,000		198,000	5,022,382
租税公課	65,215	4,666,890	6,000	400	200	4,738,705
繰延消費税償却	0					0
諸会費	1,678,000	4,976,518	426,296	5,000	175,383	7,261,197
研究研修費	87,824	171,424	26,996	44,566		330,810
教育文化費	3,891,368					3,891,368
会議費	385,285				16,862	402,147
衛生費	993,885	2,243,872	410,994	126,485	151,847	3,927,083
雑費	328,260	26,000				354,260
一括資産償却費	212,316	45,660	244,344		6,000	508,320
貸倒引当金繰入	560,000					560,000
経費合計	19,855,700	38,436,761	8,624,206	3,220,694	2,973,773	73,111,134
事業費用合計	45,971,886	340,595,537	78,968,447	35,719,286	28,763,618	530,018,774

■〈参考〉過去3年損益計算書推移

東京葛飾医療生活協同組合

2021年度～2023年度

(単位 円)

科目	2023年度	構成比	2022年度	構成比	2021年度	構成比
事業収益	549,120,921	100.0%	549,788,185	100.0%	549,674,916	100.0%
医療事業収益	393,035,024	71.6%	384,215,941	69.9%	379,969,891	69.1%
福祉事業収益	156,085,897	28.4%	165,186,629	30.0%	169,705,025	30.9%
事業費用	530,018,774	96.5%	531,278,302	96.6%	543,258,124	98.8%
医薬品費	14,292,654	2.6%	10,116,556	1.8%	9,334,285	1.7%
診療材料費	11,172,468	2.0%	12,280,036	2.2%	11,547,461	2.1%
福祉材料費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
材料費	25,465,122	4.6%	22,396,592	4.1%	20,881,746	3.8%
人件費	385,977,940	70.3%	393,195,006	71.5%	407,176,142	74.1%
検査委託費	21,695,438	4.0%	21,496,825	3.9%	19,868,009	3.6%
清掃委託費	4,826,809	0.9%	4,698,744	0.9%	4,457,560	0.8%
保守委託費	2,534,290	0.5%	1,913,212	0.3%	3,342,473	0.6%
委託費	29,056,537	5.1%	28,108,781	5.1%	27,668,042	5.0%
減価償却費	3,713,577	0.7%	3,128,132	0.6%	3,048,042	0.6%
リース料	12,694,464	2.3%	10,999,891	2.0%	14,649,499	2.4%
経費	73,111,134	13.3%	73,449,900	13.4%	69,834,653	11.1%
事業総剰余金	19,102,147	3.5%	18,509,883	3.4%	6,416,792	1.2%
事業外収益	4,356,107	0.8%	4,022,087	0.7%	4,172,432	0.8%
受取利息	1,034		1,385		1,599	
受取配当金	8,853		8,853		10,453	
経費補助金	1,395,000	0.3%	189,800		1,109,000	0.2%
雑収入	2,951,220	0.5%	3,822,049	0.7%	3,051,380	0.6%
事業外費用	683,414	0.3%	1,413,110	0.3%	2,452,504	0.4%
支払利息	270,091		514,237	0.1%	1,941,405	0.4%
繰延資産償却費	388,333	0.1%	381,112	0.1%	191,249	
雑損失	24,990		517,761	0.1%	319,850	0.1%
経常剰余金	22,774,840	4.1%	21,118,860	3.8%	8,136,720	1.5%
特別利益	5,794,000	1.1%	1,478,000	0.3%	2,170,100	0.4%
特別損失	30		0		10,175	
税引前当期剰余金	28,568,810	5.2%	22,596,860	4.1%	10,296,645	1.9%
法人税等	1,394,200	0.3%	8,880,300	1.6%	3,442,900	0.6%
当期剰余金	27,174,610	4.9%	13,716,560	2.5%	6,853,745	1.2%
当期首繰越金	△ 50,066,491		△ 63,783,051		△ 70,636,796	
医療福祉等事業積立金取崩額					0	
任意積立金					0	
当期末処理金	△ 22,891,881		△ 50,066,491		△ 63,783,051	

■〈参考〉過去3年キャッシュフロー計算書推移

東京葛飾医療生活協同組合

2021年度～2023年度

(単位:千円)

	2023年度	2022年度	2021年度
当期純損益	27,174	13,717	6,853
減価償却費等(+)	3,917	6,743	3,048
固定資産除却損等(+)	0	0	0
事業未収金償却費等(+)	0	0	0
非資金費用(+)	3,917	6,743	3,048
事業未収金増減額	558	4,048	△ 10,368
棚卸資産増減額	△ 252	△ 773	433
仕入債務増減額	△ 429	753	1,014
賞与・貸倒引当金増減額	△ 10	△ 50	△ 620
その他流動資産増減額	△ 1,353	1,476	66
その他流動負債増減額	1,450	△ 406	2,731
資産負債増減額	△ 36	5,048	△ 6,124
退職給付引当金繰入額(+)	2,949	12,161	13,668
退職金支出額(-)	△ 1,904	△ 4,974	△ 8,382
退職金	1,045	7,187	5,286
支払利息計上額(+)	270	514	1,941
利息支払額(-)	△ 270	△ 514	△ 1,941
支払利息	0	0	0
法人税等および同調整額(+)	1,394	8,880	3,442
法人税等支出額(-)	△ 8,880	△ 3,442	△ 2,954
法人税等	△ 7,486	5,438	488
他キャッシュフローへの振替額(リース資産)	12,694	10,999	13,878
I. 事業活動によるキャッシュフロー	37,309	49,132	9,551
有形固定資産の取得による支出(-)	0	△ 6,122	△ 1,905
有形固定資産の売却による収入(+)	0	0	0
無形固定資産の取得による支出(-)	0	0	△ 1,738
無形固定資産の償却による収入(+)	0	62	0
リース料支払 支出	△ 12,694	△ 10,999	△ 13,878
その他固定資産の取得による支出(-)	△ 359	△ 1,436	0
その他固定資産の償却による収入(+)	71	1,530	0
II. 投資活動によるキャッシュフロー	△ 12,982	△ 16,965	△ 3,643
短期借入金による収入(+)	0	0	0
短期借入金の返済による支出(-)	0	0	0
長期借入金による収入(+)	0	0	0
長期借入金の返済による支出(-)	△ 35,688	△ 29,783	△ 88,364
特定協力借入金による収入(+)	0	0	0
特定協力借入金の返済による支出(-)	0	0	0
出資金増資による収入(+)	7,125	5,857	6,952
出資金減資による支出(-)	△ 12,867	△ 14,638	△ 9,056
受取寄付金による収入(+)	0	1,478	0
固定資産表示定期預金等の増減	△ 12,000	△ 12,000	61,200
その他の収入・支出	0	0	0
III. 財務活動によるキャッシュフロー	△ 53,430	△ 49,086	△ 29,268
IV. 現金および現金同等物の増減額	△ 29,103	△ 16,919	△ 23,360
V. 現金および現金同等物の期首残高	123,368	140,287	163,647
VI. 現金および現金同等物の期末残高	94,265	123,368	140,287

3.損失処理案

東京葛飾医療生活協同組合

(単位：円)

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日	
I 当期首繰越剰余金	△50,066,491
II 当期剰余金	27,174,610
III 当期末処理剰余金	△22,891,881
IV 次期繰越剰余金	△22,891,881

4. 監査報告(監査報告書 謄本)

東京葛飾医療生活協同組合

理事長 折 笠 勉 殿

監査報告書

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度の組合の財産及び理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下の通り報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

監事会は、監査の方針、職務の分担を決め、監査の実施状況及び監査結果について報告を受けるほか、理事などから職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監事は、定款第43条（監事の職務等）及び監事監査規則に準拠して、理事及び職員等と意思疎通を図り、理事会その他重要な会議に出席し、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な経営に関する書類を閲覧し、事業所における業務及び財産の状況を調査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその付属明細書について検討いたしました。2023年度は法人監査を（中間、年度末）2回、事業所監査を5事業所で行いました。

2、監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

①事業報告書及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は、法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその付属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその付属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ組合財産の状況その他の事情に照らして指摘する事項はありません。

以上

2024年5月22日

東京葛飾医療生活協同組合監事会

監事 入 月 孝 広

監事 齊 藤 陽

監事 佐々木 奈 穂

監事 小 松 伸 哉

第2号議案 2024年度事業計画、予算決定の件

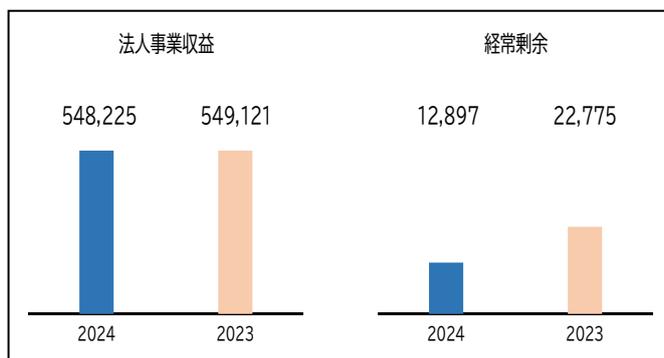
1. 事業計画

■総事業収益(予算)

5億4,822万円(前期実績比99.9%)

■経常剰余(予算)

1,289万円(前期実績比56.6%)



2024年の診療報酬・介護報酬・障害福祉のトリプル改定は、コロナ対応で頑張ってきた医療・介護現場に追い打ちをかけるような内容で、私たちの経営にも大きな影響を与えるものです。この状況に対応するため引き続き経営改善を続けていくことが重要ですが、それとともに地域の健康を守る運動に繋げていく医療生協活動が求められています。経営目標や組織拡大目標を達成するため、役職員一同奮闘いたします。組合員の皆様にも事業所への利用結集や医療生協活動へのご参加にご協力ください。

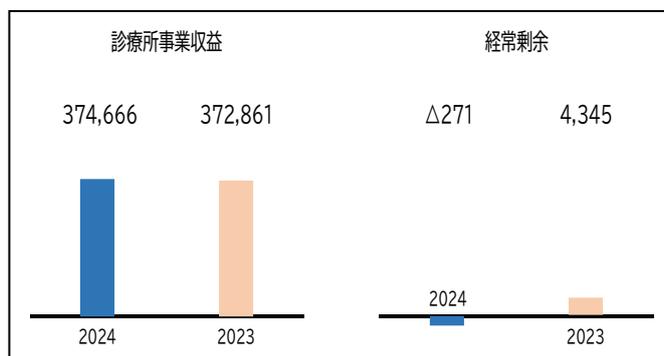
診療所事業計画

■事業収益(予算)

3億7,466万円(前期実績比100.5%)

■経常剰余(予算)

△27万円(前期実績比*%)



診療報酬の改定により高血圧・高脂血症・糖尿病の患者さんの管理料が算定できなくなり、約3年の間収入の柱になっていた新型コロナウイルスのワクチン接種の収益も今後見込めなくなります。この減少分を生活習慣病管理料への振り替えや在宅での外部連携による在宅患者増、その他さまざまな取り組みでリカバーしていく必要があります。各診療所での議論を基に実践していきます。

診療所コメント

【下千葉診療所】

診療体制変更後引き続き在宅診療強化が要となります。“自宅で最後まで過ごせるためのお手伝い”ということを職員の共通認識として意識改革を継続します。また引き続き地域の事業所への営業と介護職員との意見交換の場を定期的に持ち、選ばれる診療所を目指します。

職員間での報連相の徹底と、個人のレベルアップに取り組みます。

2024年4月1日付で所長が三浦寧子医師から丸山正隆医師に交代となりました。新所長を迎え今後も職員一同、地域の診療所として患者さんの満足度向上に向け、より一層尽力します。組織活動ではさらなる組合員さんとの交流の場を計画し地域助け合いの活動を深めます。

【篠原診療所】

2024年度は、昨年度に引き続き“安全・安心な地域医療の役割を担う、”を目標に掲げ、篠原診療所の売りとなる内視鏡検査を宣伝し更なる増収を目指します。病気の早期発見・早期治療の為に患者さんとのコミュニケーションを大切にした医療活動をすすめていきます。インシデントや苦情などはしっかり受け止め改善し、事故の無い安全な医療活動をすすめていきます。そして、地域まるごと健康づくりのための活動を積極的に発信し、組合員さんや地域の皆さまが気軽に相談でき安心を与えられる存在であることを重きに捉え、医療生協の職員として地域貢献できるよう尽力していきます。

【金町診療所】

経営では再びの黒字化をめざします。特例的なワクチンや検査・補助金といったここ数年の臨時収入は望まず、厳しい内容の診療報酬改定の影響も避けられない状況ですが、在宅医療を柱とした通常の医業収益の拡大をめざし営業活動を行ないます。外来・個別送迎を在宅の前段階と位置づけ同時に宣伝していきます。現状避けられないと思われる外来減少に歯止めをかけるべく、発熱外来をできる限り受けること・治療中断のチェックなどで患者の掘り起こしに取り組めます。自治体・土建健診にも注力し、昨季より開始した予約制を活用し効率と実施数UPをめざします。

組織については一人一回以上参加を目標に、生協組織活動・運動に取り組んでいきます。加入・増資の呼びかけにも引き続き注力し、窓口を中心に機会をとらえていきたいと思えます。また、職員のレベルアップのため外部の研修参加、民医連の基本学習など前年度にできなかった取り組みもチャレンジします。

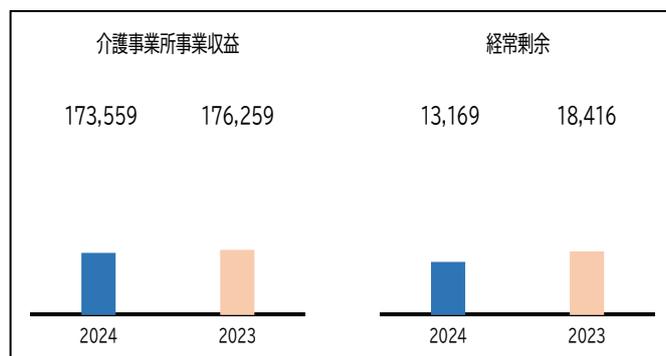
介護事業所事業計画

■事業収益(予算)

1億7,355万円(前期実績比98.5%)

■経常剰余(予算)

1,316万円(前期実績比71.5%)



介護報酬の改定により訪問介護の基本単価が下げられます。収益減をカバーするため、ヘルパーステーション虹の輪とコープ訪問看護ステーションで加算取得を目指します。また、法人内の事業所が連携して在宅療養をサポートしていただけるよう情報共有を行います。困難な状況ではありますが引き続き職員の採用も進めていきます。

介護事業所コメント

【コープ訪問看護ステーション・コープ訪問看護ステーションサテライトかなまち】

事業所の理念「①笑顔と感謝で充実した日々を過ごす。②利用者と共に学び成長する。」、事業所の方針「報・連・相」を継続して掲げ、積極的に研修会などへ参加し、質の高い看護を提供できる事業所を目指します。引き続き他事業所のケアマネとの信頼関係を築き、選んでもらえる事業所を目指します。

職員体制は常勤の看護師 8 名（内 1 名は病気休暇中）・非常勤看護師 4 名（内 1 名は 4 月上旬に退職・1 名は 5 月中旬より産休）・非常勤リハビリ職員 2 名でスタートとなります。若い職員の育成・働き続けられる職場づくりをめざします。年度内に常勤看護師を増員し、剰余を継続的に生み出せる事業所となるよう奮闘します。

【ヘルパーステーション虹の輪】

常勤、登録ヘルパー全体の年齢層も高く、今後新規利用者の受け入れるにも人員不足のため今後人員を増やす努力をし、近隣ケアマネの利用者新規を断らないよう努め安定した収益を得られるよう取り組んでいきたいと思ひます。

【居宅介護支援事業所「ほりきり」】

厚労省が推進している「ケアプランデータ連携システム」。ケアマネ事業所とサービス事業所間でデータのやりとりができ、ペーパーレス化に繋がると期待しています。今は当事業所同様、どこの居宅介護支援事業所も様子見状態ですが、近い将来進めて行きたいです。

BCP（災害・感染症における業務継続化計画）の作成・見直しや高齢者虐待防止の推進の為に、法人内の事業所で協力し、会議・研修を開催し、継続してしっかり体制構築をしていきます。

仲間増やしを今年も目標 15 名とし、生協活動にも積極的に協力していきます。

要介護 3～5 の中重度者の割合が全体の 40%を超えられなくなった為、4 月から特定事業所加算Ⅰ→Ⅱに変更する為、収益が下がるので、今年度こそ、居宅は 6 名→7 名体制へ増員する予定です。月平均 5 名以上の新規獲得を目指します。

特定加算取得の事業所として、法令遵守を徹底し、必要な研修や会議の充実、実習生の受け入れなど要件を満たすための条件をしっかりと行って参ります。

居宅のスローガン「法人の縁の下の力持ち」として、法人内の事業所と共に予算を達成し、収益を得るよう努力致します。また一人ひとりのスキル向上を目指し、ご利用者様、自治体、包括支援センター、葛生協の組合員様、関係事業所などから更に「安心して任せられる・信頼できる事業所」を構築して参りたいと思ひます。

医療生協活動計画

今年度も新規加入 400 名、増資（新規加入分・月掛け含む）10,000 口も目標目指して活動します。「これが活動になるの？」というような、得意なことや興味のあることで集まったり、関心のあることで学習会を企画したり、“ゆるやかなつながり”を広げていくことで葛生協の認知度を上げ、サポーターを増やしていくことを目指します。

支部コメント

【別冊】各支部の総括と方針をご参照ください

委員会コメント

【社保・平和委員会】

1. 「憲法改悪反対、9条守れ」の取り組み

「憲法改悪を許さない全国署名」に引き続き取り組みます。5月3日の憲法集会・区内全駅頭宣伝行動、総がかり行動実行委員会主催の国会行動などにも取り組みます。独自の駅頭宣伝行動なども計画します。

2. 社会保障を充実させる取り組み

「75歳以上医療費2割化中止」署名を引き続き取り組みます。
マイナンバーカードの保険証一本化による現行保険証の廃止に反対します。
国保料や介護保険料、後期高齢者医療保険料の値上げに反対します。
子育て支援金の保険料上乘せに反対します。
年金受給年齢のさらなる引き上げに反対します。

3. 核廃絶など平和の取り組み

原水爆禁止世界大会（広島）8月4～6日に代表を派遣します。平和の波行動（8月6日・9日青戸平和公園）、国民平和大行進（5月6日出発式・夢の島／7月25日葛飾）に参加します。
「核兵器禁止条約の批准を求める署名」運動に取り組みます。
原水禁大会参加報告集会を開催します。

4. 高齢者運動の取り組み

11月22～23日に開催される「第37回日本高齢者大会 in あいち」へ代表を派遣します。2025年2月26日に開催の「東京のつどい」へも参加します。
葛飾高齢者懇談会主催の「葛飾高齢者のつどい」や葛飾区に対する高齢者要求運動などにとりくみます。
「年末厚労省前座り込み」「2・1高齢者中央集会」にも取り組みます。

5. その他の取り組み

- ①2月にバレンタイン行動を取り組みます。
- ②平和ツアーを計画します。
- ③秋にウォークイベントを計画します。
- ④情勢に応じた学習会の開催を目指します。

【健康づくり委員会】

- ①健康チャレンジ10年目の企画を多くの組合員参加で成功させます。今年度は誰でもがスタートできるプログラムにします。一人一人が継続している健康習慣を基本に(プラス)何かを目標にと提起します。開催時期を秋(9月～10月)に予定します。
- ②委員会の体制強化、職員、理事、組合員などの参加で健康チャレンジなどの取り組みを強化します。

【環境を守る活動】

葛飾青空の会、区内団体と協働して活動を前進させます。

1. 公害責任裁定勝利に寄与します。

責任裁定に対する国・自動車メーカーの態度は明らかになっているとは言えません。地域からの運動で責任裁定に決着をつけましょう。トヨタ傘下をはじめ自動車メーカーの不正が次々と明らかになっています。ディーゼル汚染による大気汚染加害と同根と考えることが重要です。なぜ責任裁定なのかを広く組合員に伝える年度にします。

2. 学習会を企画し多くの区民・組合員に参加を呼びかけます。

昨年の学習会から導き出された「環境問題は全世代の共通課題」ととらえ「こんなことを学びたい、やりたい」を柔軟に聞き取り興味湧く内容の学習会を行います。アメリカ大統領選挙結果次第で日本そのものの未来を左右する事態が生じることも想定されます。アンテナ高く明るく環境問題に取り組みましょう。

3. NO₂測定、公害総行動参加、自転車推進計画に取り組むと同時に神宮外苑再開発、臨海葛西水族館リニューアルにともなう樹木保存に関心を強めます。

2. 予算

■2024 年度予算案

東京葛飾医療生活協同組合

自2024年4月1日 至2025年3月31日

(単位:千円)

	2024年度予算	構成比	前年比	2023年度実績	構成比
[事業収益]	548,225	100.0	102.0	549,120	100.0
外来医療収益	175,048	31.9	100.6	174,028	31.7
在宅医療収益	136,618	24.9	108.1	126,424	23.0
保健予防活動収益	23,097	4.2	36.9	62,559	11.4
訪問医療収益	53,311	9.7	185.9	28,672	5.2
その他医業収益	720	0.1	40.2	1,792	0.3
保険査定増減	△ 480	△ 0.1	109.1	△ 440	△ 0.1
[医業事業収益]	388,314	70.8	98.8	393,035	71.6
訪問サービス収益	107,133	19.5	105.8	101,269	18.4
その他介護収益	52,657	9.6	96.0	54,873	10.0
保健査定増減	△ 60	△ 0.0	105.3	△ 57	△ 0.0
[介護事業収益]	159,730	29.1	102.3	156,085	28.4
[事業費用]	535,532	97.7	101.0	530,019	96.5
[人件費]	397,775	72.6	103.1	385,977	70.3
役員報酬	10,620	1.9	101.1	10,500	1.9
職員給与	201,479	36.8	103.4	194,908	35.5
非常勤職員給与	99,603	18.2	93.2	106,817	19.5
出向人件費	212	0.0	57.1	371	0.1
賞与引当金繰入	32,712	6.0	110.5	29,604	5.4
法定福利費	40,236	7.3	98.6	40,828	7.4
退職給付引当金繰入	12,912	2.4	437.8	2,949	0.5
[材料費]	23,909	4.4	93.9	25,465	4.6
医薬品費	12,727	2.3	89.0	14,293	2.6
診療材料費	11,182	2.0	100.1	11,172	2.0
福祉材料費	0	0.0	-	0	0.0
医療消耗器具備品	0	0.0	-	0	0.0
[委託費]	28,110	5.1	96.7	29,059	5.3
検査委託費	20,980	3.8	96.7	21,696	4.0
清掃委託費	4,680	0.9	96.9	4,828	0.9
保守委託費	2,450	0.4	96.6	2,535	0.5
[経費]	70,052	12.8	95.8	73,111	13.3
[リース料]	12,554	2.3	98.9	12,694	2.3
[減価償却費]	3,132	0.6	84.4	3,713	0.7
[事業剰余金]	12,693	2.3	66.5	19,101	3.5
[事業外収益]	960	0.2	22.0	4,356	0.8
[事業外費用]	756	0.1	110.7	683	0.1
[経常剰余金]	12,897	2.4	56.6	22,774	4.1
[特別利益]	0	0.0	0.0	5,794	1.1
[特別損失]	0	0.0	-	0	0.0
[税引前当期剰余金]	12,897	2.4	45.1	28,568	5.2

■経費予算明細

東京葛飾医療生活協同組合

自2024年4月1日 至2025年3月31日

単位 千円

科 目	2024年度予算	2023年度実績	増 減
職員被服費	2,004	2,014	△ 10
旅費交通費	78	18	60
厚生費	2,136	2,278	△ 142
通信費	4,257	4,485	△ 228
渉外費	4	47	△ 43
地代・家賃	20,678	20,678	0
保険料	420	1,238	△ 818
修繕費	447	318	129
水道光熱費	3,773	4,000	△ 227
車両運搬費	579	760	△ 181
消耗品費	4,937	4,425	512
事務費	0	0	0
委託費	5,358	5,852	△ 494
採用費	2,968	5,023	△ 2,055
租税公課	6,060	4,739	1,321
繰延消費税償却	0	0	0
諸会費	7,279	7,262	17
研究研修費	140	330	△ 190
教育文化費	4,200	3,891	309
会議費	251	403	△ 152
衛生費	3,221	3,928	△ 707
貸倒引当金	620	560	60
雑費	245	354	△ 109
一括資産償却費	396	508	△ 112
経費合計	70,051	73,111	△ 3,060

■キャッシュフロー予算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2024年4月1日 至2025年3月31日

単位:千円

当期純損益	12,898
減価償却費等(+)	3,354
固定資産 除却損等(+)	0
医業未収金償却費等(+)	0
非資金費用(+)	3,354
事業未収金 増減額	△ 1,334
棚卸資産 増減額	△ 139
仕入債務 増減額	△ 23,841
賞与・貸倒引当金 増減額	1,310
その他流動資産 増減額	△ 18,240
その他流動負債 増減額	△ 19,798
資産負債増減額	△ 62,042
退職給付引当金繰入額(+)	12,912
退職金支出額(-)	△ 52
退職金	12,860
支払利息計上額(+)	360
利息支払額(-)	△ 360
支払利息	0
法人税等および同調整額(+)	0
法人税等支出額(-)	5,606
法人税等	5,606
他のキャッシュフローへの振替額(リース資産)	12,554
I. 事業活動によるキャッシュフロー	△ 14,770
(事業収益対比率)	-2.7%
有形固定資産の取得による支出(-)	0
有形固定資産の売却による収入(+)	0
無形固定資産の取得による支出(-)	0
無形固定資産の償却による収入(+)	56
リース料支払による支出(-)	△ 12,554
その他固定資産の取得による支出(-)	0
その他固定資産の償却による収入(+)	216
II. 投資活動によるキャッシュフロー	△ 12,282
本支店勘定 による増減	0
出資金増資 による収入(+)	10,000
出資金減資 による支出(-)	△ 10,150
地域協同基金 による収入(+)	0
地域協同基金の返還 による支出(-)	0
特定協力借入金 による収入(+)	0
特定協力借入金の返済による支出(-)	0
短期借入金 による収入(+)	0
短期借入金の返済による支出(-)	0
長期借入金 による収入(+)	50,000
長期借入金の返済による支出(-)	△ 34,351
受取寄付金 による収入(+)	0
設備補助金 による収入(+)	0
固定資産表示定期預金等の増減	0
その他の収入・支出	0
III. 財務活動によるキャッシュフロー	15,499
IV. 現金および現金同等物の増減額	△ 11,553
V. 現金および現金同等物の期首残高	94,265
VI. 現金および現金同等物の期末残高	82,712

第3号議案 役員選任の件

現役員（理事 26 名・監事 4 名）は、本通常総代会終了と同時に任期満了となります。

つきましては、第 53 期及び第 54 期の役員（理事 26 名・監事 4 名）を選任いたしたく、その候補者は次のとおりです。

なお、役員任期は第 55 回通常総代会において次期役員が選任されるまでの 2 年間 となります。

□役員候補者(理事26名・監事4名)

候補者 番号	役員 区分	再任 新任	常 勤 非常勤	氏 名				年齢	現在の当法人における地位・担当
1	理事	再任	常 勤	いし	かわ	なお	こ	53	理事、篠原診療所事務長
2	理事	再任	非常勤	いし	じま	やす	お	71	理事、水元支部運営委員、社保・平和委員
3	理事	再任	非常勤	いわ	ただ	ゆき	之	79	理事、金町東支部運営委員、社保・平和委員長
4	理事	再任	非常勤	おり	かさ		勉	71	理事長（代表理事）
5	理事	再任	非常勤	かん	の	かつ	すけ	79	理事、金町南支部長、社保・平和委員
6	理事	再任	常 勤	かん	の		穂	48	理事、金町診療所事務長
7	理事	再任	非常勤	く	ほ	えい	こ	79	理事、白鳥支部運営委員、健康づくり委員、健康のはるぐま編集委員
8	理事	新任	非常勤	こ	まつ	のぶ	や	81	監事、金町南支部運営委員
9	理事	再任	非常勤	さ	が	のり	お	71	常務理事、亀青支部運営委員、健康のはるぐま編集委員長
10	理事	再任	非常勤	さ	さ	まさ	こ	77	水元支部運営委員、健康づくり委員
11	理事	新任	非常勤	さ	とう	のぶ	こ	69	元葛生協職員
12	理事	再任	常 勤	し	みず	もと	のり	41	理事、篠原診療所所長
13	理事	再任	常 勤	すず	き	かず	み	49	理事、コープ訪問看護ステーション所長、健康づくり委員
14	理事	再任	非常勤	すず	き	ふ	し	78	理事、金町南支部運営委員、社保・平和委員
15	理事	再任	常 勤	すず	き	みず	し	57	理事、金町診療所所長
16	理事	再任	非常勤	せき	かわ	ふゆ	き	73	常務理事、白鳥支部長、社保・平和委員
17	理事	再任	非常勤	たか	はし	しん	じ	81	理事、亀青支部運営委員、文化レクリエーション委員
18	理事	再任	非常勤	たか	やなぎ		ゆ	74	常務理事、下千葉支部運営委員、健康づくり委員長
19	理事	再任	非常勤	た	はら	よし	みつ	77	理事、水元支部運営委員、文化レクリエーション委員
20	理事	再任	非常勤	なか	むら	はつ	え	80	常務理事、水元支部長、地域活動委員長
21	理事	再任	非常勤	なん	ぶ	かず	よ	72	理事、水元支部運営委員、地域活動委員
22	理事	再任	非常勤	にし	かわ	しよ	じ	76	理事、下千葉支部運営委員、健康のはるぐま編集委員
23	理事	再任	非常勤	はぎ	わら	さ	ち	73	理事、篠原支部長
24	理事	再任	非常勤	まね	やま	まさ	もり	82	理事、亀青支部長
25	理事	再任	常 勤	や	じま		わたる	53	専務理事（代表理事）
26	理事	再任	常 勤	わた	なべ	あい	愛	44	理事、下千葉診療所事務長
27	監事	再任	非常勤	さい	とう		よう	57	監事、東京保健生協副専務理事
28	監事	再任	非常勤	さ	さ	な	ほ	50	監事、健和会四ツ木診療所事務長
29	監事	再任	非常勤	にゅう	づき	たか	ひろ	71	監事、社保・平和委員
30	監事	新任	非常勤	み	こ	み	つ	74	元葛生協監事

■五十音順、地位・担当および年齢は2024年3月末現在

第4号議案 監事監査規則改定の件

2019年の生協法改正で、生協が提起した理事・元理事の責任追及訴訟で和解をする場合の手続きに関する規定（生協法第31条の8）が設けられましたので、監事監査規則の条文（監事会における協議事項）において、新たに「会による理事の責任を追及する訴えにおいて、裁判所から通知された和解内容の同意」を追加します。また、日本生協連監事監査規則例に準じて、条文の整理や文言の修正も併せて行います。

監事監査規則

第1章 総則

（目的）

第1条 本規則は、法令及び定款の規定に基づき、監事の組合の監査に関する基本事項を定めるものである。

（監事の責務）

第2条 監事は、組合員の負託を受けた独立の機関として理事の職務の執行を監査することにより、持続的な発展を可能とする組合の健全な運営と社会的信頼に応えるガバナンスを確立する責務を負っている。

（監事の職務）

第3条 前条の責務を果たすため、監事は、理事会その他重要な会議への出席、理事及び職員等から受領した報告内容の検証、組合の業務及び財産の状況に関する調査等を行い、理事又は職員等に対する助言又は勧告等の意見の表明、理事の行為の差止めなど、必要な措置を適時に講じなければならない。

（監事の心構え）

第4条 監事は、独立の立場の保持に努めるとともに、法令及び定款並びに本規則を遵守し、組合及び組合員、その他の利害関係者のために常に公正不偏な態度をもって、その職務を執行しなければならない。

- 2 監事は、監査を実施するために必要な知識および技術の習得に常に努めなければならない。
- 3 監事は、適正な監査視点を形成するために、経営全般の見地から経営課題についての認識を深め、経営状況の推移と組合をめぐる環境の変化を把握するよう努めなければならない。
- 4 監事は、平素より組合及び子会社等の理事若しくは取締役及び職員等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めなければならない。
- 5 監事は、職務上知り得た重要な情報を、他の監事と共有するよう努めなければならない。
- 6 監事は、監査意見を形成するにあたり、よく事実を確かめ、判断の合理的根拠を求め、その適正

化に努めなければならない。

- 7 監事は、その職務の遂行上知り得た情報の秘密保持に十分注意しなければならない。
- 8 監事は、持続的な発展を可能とする組合の健全な運営と社会的信頼に応えるガバナンスの確立と運用を果たすため、監事監査の環境整備が重要かつ必須であることを、代表理事を含む理事に理解し認識させるよう努めなければならない。

(員外監事及び有識者監事)

第5条 員外監事及び有識者監事は、監査体制の独立性及び中立性を一層高めるために選任されていることを自覚し、積極的に監査に必要な情報の入手に心掛けるとともに、他の監事と協力して監査の環境の整備に努めなければならない。

- 2 員外監事及び有識者監事は、その独立性、選任された理由等を踏まえ、中立の立場から客観的に監査意見を表明することが特に期待されていることを認識し、代表理事及び理事会に対して忌憚のない質問をし又は意見を述べなければならない。

(組合員監事)

第6条 組合員監事は、国民の自発的な生活協同組織である組合の構成員としての立場、また出資者・利用者としての立場から、理事の職務執行を監査する。

- 2 組合員監事は、組合員の声や情報の収集に努め、監事会における他の監事との審議を通じて、公正で適正な監査意見の形成に努めなければならない。

(監事会の設置)

第7条 監事は、監査に関する相互の情報の共有、意見の調整及び必要な事項を審議又は決定するために監事会を置く。ただし、監事会は、各監事の権限の行使を妨げることはできない。

(監査方針及び監査計画等)

第8条 監査計画は、内部統制システムの構築・運用の状況にも留意して、重要性、適時性その他必要な要素を考慮して監査方針をたてた上で、監査対象、監査の方法及び実施時期を適切に選定し、監事会において作成する。この場合、監査上の重要課題については、重点監査項目として設定するものとする。

- 2 監査計画の作成にあたっては、効率的な監査を実施するため、適宜、内部監査部門等との協議又は意見交換を経るものとする。
- 3 組織的かつ効率的に監査を実施するため、監査業務の分担を定める。
- 4 監査方針及び監査計画は、代表理事及び理事会に説明するものとする。
- 5 監査方針及び監査計画は、必要に応じ適宜修正する。

(監事監査の実効性を確保する体制)

第9条 監事は、監査の実効性を高め、かつ、監査職務を円滑に執行するための体制の確保に努めなければならない。

- 2 前項の体制を確保するため、監事は、理事又は理事会に対して、監事の職務を補助すべき職員（以下「監事スタッフ」という。）等その他次に掲げる事項に関する必要な協力を要請するものとする。

- ① 監事スタッフに関する事項
- ② 監事スタッフの理事からの独立性に関する事項
- ③ 理事及び職員が監事に報告をするための体制その他の監事への報告に関する体制
- ④ その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

(監事スタッフ)

第10条 監事は、組合規模、経営上のリスクその他組合固有の事情を考慮し、監事スタッフの体制について検討しなければならない。

2 監事は、監事スタッフの業務執行者からの独立性の確保に努めなければならない。

(監査費用)

第11条 監事は、その職務執行のために必要と認める費用について、組合に請求することができる。組合は、その費用が監事の職務執行に必要なでないことを証明した場合を除いて、これを拒むことができない。

2 監事は、あらかじめ監査費用の予算を計上するとともに、その支出に当たっては、効率性および適正性に留意しなければならない。

第2章 監事会

(監事会の構成)

第12条 監事会は、監事全員をもって構成する。

(監事会の職務)

第13条 監事会は、次に掲げる職務を行う。ただし、第2号の決定は、各監事の権限の行使を妨げることとはできない。

- ① 監査報告の審議
- ② 監査の方針、業務及び財産の状況の調査の方法その他の監事の職務の執行に関する事項の決定

(議長)

第14条 監事会の議長は、監事の中から互選する。

2 議長は、第17条第1項に定める職務のほか、監事会の委嘱を受けた職務を遂行する。ただし、各監事の権限の行使を妨げることとはできない。

(特定監事)

第15条 監事会は、次に掲げる職務を行う監事（以下「特定監事」という。）を互選する。

- ① 各監事が受領すべき決算関係書類及び事業報告書並びにこれらの附属明細書を理事から受領し、それらを他の監事に対し送付すること
- ② 監事の監査報告の内容を特定理事に対し通知すること

③ 前各号の日程について合意すること

2 特定監事は、議長とする。

(開催)

第16条 監事会は、定期的を開催する。ただし、必要に応じて随時に開催することができる。

(招集者)

第17条 監事会は、議長が招集し運営する。

2 各監事は、議長に対し監事会を招集するよう請求することができる。

3 前項の請求にもかかわらず、議長が監事会を招集しない場合は、その請求をした監事は、自らこれを招集し運営することができる。

(招集手続)

第18条 監事会を招集するには、監事会の日前の1週間前までに、各監事に対してその通知を発する。ただし、緊急の必要がある場合は、この期間を短縮することができる。

2 監事会は、監事の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(監事会の付議事項)

第19条 監事会には、本規則において別に定める事項のほか、次に掲げる事項を付議する。付議された事項に関し、監事会は十分な資料に基づき審議し、又は決定しなければならない。

- ① 各監事の権限の行使に関する事項であって、監事会の審議を要するもの
- ② 監事の過半数の同意によって決定すべき事項
- ③ 監事全員の同意によって決定すべき事項

(監事会における審議事項)

第20条 前条第1号に定める事項は、次に掲げる事項とする。ただし、各監事の権限の行使を妨げることはできない。

- ① 組合員より総代会前に通知された監事に対する質問についての説明、その他総代会における説明に関する事項
- ② 理事会に対する報告及び理事会の招集請求等に関する事項
- ③ 総代会提出の議案及び書類その他のものに関する調査結果に関する事項
- ④ 理事による組合の目的の範囲外の行為その他法令又は定款違反行為に対する差止め請求に関する事項
- ⑤ 監事の選任、解任、辞任及び報酬等に関する総代会での意見陳述に関する事項
- ⑥ 組合と理事（理事であった者を含む）間の訴訟に関する事項
- ⑦ その他訴訟への対応に関する事項

(監事会における決定事項)

第21条 第19条第2号に定める事項は、次に掲げる事項とする。

- ① 第8条に定める監査方針、監査計画及び監査業務の分担（ただし、各監事の権限の行使を妨げ

ることはできない)

- ② 第9条第2項に定める監査の実効性の確保に係る理事又は理事会への協力の要請の内容
- ③ 第11条第2項に定める監査費用の予算
- ④ 総代会に提出する監事選任議案への同意
- ⑤ 監事の選任を総代会の議題とすること又は監事の選任議案の総代会への提出の請求
- ⑥ 監事による総代会の招集に関する事項の決定
- ⑦ 監査についての規則等の設定、変更又は廃止
- ⑧ 監査に関する基準の設定、変更又は廃止

(監事会における協議事項)

第22条 第19条第3号に定める事項は、次に掲げる事項とする。

- ① 理事の責任の一部免除に関する議案を総代会に提出することに対する同意
- ② 組合員による理事(理事であった者を含む、3号及び4号において同じ)の責任を追及する訴えにおいて、組合被告理事側に補助参加することに対する同意
- ③ 組合員による理事の責任を追及する訴えにおいて、裁判所から通知された和解内容の承認
- ④ 組合による理事の責任を追及する訴えにおいて、裁判所から通知された和解内容の同意
- ⑤ 各監事の報酬等

(監事会に対する報告事項)

第23条 監事は、次に掲げる事項を監事会に報告するものとする。ただし監事の全員に対して監事会に報告すべき事項を通知したときは、当該事項を監事会に報告することを要しない。

- ① 理事、内部監査部門等の職員その他の者からの重要な報告
- ② 監事自らの職務の執行の状況

(報告に対する措置)

第24条 監事会は、次に掲げる報告を受けた場合には、十分な審議の上、必要に応じ適切な対処方針を定める。

- ① 組合に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見した旨の理事からの報告
- ② あらかじめ理事と協議して定めた事項についての理事又は職員からの報告

(議事録)

第25条 監事会は、次に掲げる事項を内容とする議事録を作成し、出席した監事はこれに署名又は記名押印する。

- ① 開催の日時及び場所
- ② 議事の経過の要領及びその結果
- ③ 監事会において組合に著しい損害を及ぼす恐れのある事実を発見した旨の理事からの報告があるときは、その報告の内容の概要
- ④ 監事会に出席した理事の氏名又は名称

⑤ 監事会の議長の氏名

2 第23条ただし書きの規定により監事会への報告を要しないものとされた場合には、次の各号に掲げる事項を内容とする議事録を作成する。

① 監事会への報告を要しないものとされた事項の内容

② 監事会への報告を要しないものとされた日

③ 議事録の作成に係る職務を行った監事の氏名

3 前二項の議事録を10年間主たる事務所に備え置く。

(監事会事務局)

第26条 監事会の招集事務、議事録の作成、その他監事会運営に関する事務は監事スタッフがあた

る。

第3章 監査業務

(理事の職務の執行の監査)

第27条 監事は、理事の職務の執行を監査する。

2 前項の職責を果たすため、監事は、次の職務を行う。

① 監事は、理事会決議その他における理事の意思決定の状況及び理事会の監督義務の履行状況を監視し検証する。

② 監事は、理事が内部統制システムを適切に構築・運用しているかを監視し検証する。

③ 監事は、理事が組合の目的外の行為その他法令若しくは定款に違反する行為をし、又はするおそれがあると認めるとき、組合に著しい損害又は重大な事故等を招くおそれがある事実を認めるとき、組合の業務に著しく不当な事実を認めるときは、理事に対して助言又は勧告を行うなど、必要な措置を講じる。

④ 監事は、理事から組合に著しい損害が発生するおそれがある旨の報告を受けた場合には、必要な調査を行い、理事に対して助言又は勧告を行うなど、状況に応じ適切な措置を講じる。

3 監事は、前項に定める事項に関し、必要があると認めるときは、理事会の招集又は理事の行為の差止めを求めなければならない。

4 監事は、理事の職務の執行に関して不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があると認めるときは、その事実を監査報告に記載する。その他、組合員に対する説明責任を果たす観点から適切と考えられる事項があれば監査報告に記載する。

(会計監査)

第28条 監事は、決算関係書類及びその附属明細書が組合の財産及び損益の状況を適正に表示しているかどうかについての意見を形成するために、事業年度を通じて、理事の職務の執行を監視し検証するとともに、組合の資産・負債・純資産の状況及び収益・費用の状況について監査する。

(代表理事との定期的会合)

第29条 監事会は、代表理事と定期的に会合を持ち、組合が対処すべき課題、監事監査の環境整備

の状況、監査の重要課題等について意見交換を行い、併せて必要と判断される要請を行うなど、代表理事との相互認識を深めるよう努める。

(監査の手続)

第30条 監事が監査を実施するときは、実施日時、目的、対象を明らかにして代表理事に通知するものとする。ただし、監査の内容により、特に通知する必要を認めない場合はこの限りでない。

2 監事は、理事に対して監査のために必要とする諸資料の提出を求めることができる。また、必要に応じて関係者に報告を求めることができる。

(内部監査部門等との関係)

第31条 監事は、内部監査部門等と緊密な関係を保ち、積極的に情報交換を行い、効率的な監査を実施するよう努めるものとする。

2 監事は、内部監査部門等の行う監査計画書及び監査報告書の提出を求めることができる。

(事業連合の調査)

第32条 監事は、理事及び職員等から、事業連合に委託した業務の遂行状況について報告又は説明を受け、関係書類を閲覧する。

2 監事は、その職務を行うため必要があるときは、事業連合に対し事業の報告を求め、又はその業務及び財産の状況を調査しなければならない。

(代表理事及び理事会への報告)

第33条 監事は、監査の実施状況とその結果について、定期的に代表理事及び理事会に報告する。

2 監事は、その期の重点監査項目に関する監査及び特別に実施した調査等の経過及び結果を代表理事及び理事会に報告し、必要があると認めるときは、助言又は勧告を行うほか、状況に応じ適切な措置を講じなければならない。

(監査報告の作成・通知)

第34条 監事は、決算関係書類及び事業報告書並びにこれらの附属明細書を監査して、監査結果を監事会に報告する。

2 監事は、監査結果を監事会に報告するにあたり、理事の法令又は定款違反行為及び後発事象の有無等を確認したうえ、監事会に報告すべき事項があるかを検討する。

3 監事は、監事の報告した監査結果に基づき、監事会において審議のうえ、監査意見の一致が図れた場合は監事連名の監査報告書を作成することができる。一致が図れなかった場合は、各監事において監査報告書を作成する。また、監査報告書には、作成期日を記載し、作成した監事が署名又は記名押印する。

4 特定監事は、決算関係書類及び事業報告書並びにこれらの附属明細書に係る監査報告の内容を特定理事に通知する。

5 前項において、特定監事は、監査報告の内容を、決算関係書類及び事業報告書の全部を受領した日から4週間を経過した日までに特定理事に通知できない場合には、特定理事との間で通知すべき日を延長する合意をすることができる。

第4章 その他

(本規則の改廃)

第35条 本規則の改廃は、監事の過半数の同意により行い、総代会の承認を得るものとする。

附則

1. この規則は1988（昭和63）年 7月1日から実施する。
2. 2009年 6月21日改定
3. 2019年 6月23日改定
4. 2024年 6月23日改定

第5号議案 議案決議効力発生の特

前各号の議案につきましては、本会決議により効力が発生します。この際、各々の議決内容の趣旨に反しない範囲または監督行政庁より指示または指導を受けた等の場合で決議内容に重要な変更をきたさない範囲における字句等の加除修正等を理事会に御一任ください。

第53期 総代名簿 (152名)

ブロック名	支部名	総 代			
下千葉	下千葉 39名	秋 山 知 子	飯 田 弘 子	石 澤 清 子	伊 藤 勝
		井 上 さよ	今 井 賢 吾	今 井 節 子	植 田 正 弘
		植 田 正 代	小 熊 高 夫	折 笠 明 実	甲 斐 靖 子
		金生谷 貞 雄	神 村 良 夫	後 藤 喜 美 子	小 沼 宏
		坂 井 靖 子	椎 名 紀 夫	清 水 静 江	清 水 孝
		高 久 弘 子	高 橋 えり子	高 橋 洋 子	高 柳 敏
		瀧 澤 美 紀	竹 馬 和 彦	辻 本 泰 子	戸 澤 光 子
		中 村 春 子	野 島 富 美 子	萩 原 忍	廣 田 光 代
		藤 田 雅 博	増 田 泰 代	町 田 千 重 子	丸 山 艶 子
		村 上 悦 子	村 上 紘	山 田 昌 和	
篠 原	篠 原 16名	天 野 貴 正	伊 藤 郁 子	小 川 研 二	川 嶋 公 仁 子
		佐 川 千 賀 子	佐 藤 修 子	佐 藤 雅 英	関 根 敏 子
		高 森 正 夫	永 浦 英 子	中 村 伸 吾	中 村 晴 枝
		村 山 潤 子	山 田 幸 子	大 和 行 男	山 本 ハルミ
金 町	水 元 20名	井 口 カオル	市 原 ちづる	市 原 睦 夫	市 村 恵 子
		遠 藤 善 久	小 野 塚 一 行	鈴 木 啓 文	鈴 木 町 子
		鈴 木 美 重 子	鈴 木 美 津 枝	高 橋 あや子	千 葉 美 恵 子
		深 井 泰 義	藤 田 春 子	細 沼 昌 代	水 谷 章 三
	金 町 東 14名	水 谷 広 子	山 本 金 義	山 本 康 子	唯 根 由 起 夫
		安 藤 眞 智 子	岩 田 梢 子	面 迫 シゲ子	小 室 光 啓
		篠 田 定 男	柴 山 秀 一	関 谷 一 朗	高 沢 玲 子
		土 岐 和 枝	中 江 秀 夫	松 澤 常 夫	森 耕 司
	金 町 南 23名	谷 古 宇 登 美 江	吉 村 悦 子		
		浅 野 正 治	川 野 栄 子	菅 野 玲	菅 野 カツ子
		慶 野 三 重 子	小 林 峰 雄	小 松 香 代 子	佐 藤 宏 次
		志 賀 正	柴 英 一	柴 昌 子	島 根 和 子
		鈴 木 春 子	鈴 木 由 美 子	高 橋 昌 平	寺 田 幸 子
		藤 田 進 一	藤 山 忠 亮	三 小 田 准 一	三 小 田 美 津 江
白 鳥	白 鳥 15名	三 隅 伸 一	宮 久 保 昭 次 郎	矢 嶋 春 海	
		石 垣 ミチエ	岩 村 陽 子	工 藤 忍	坂 口 栄 子
		鈴 木 恵 子	高 橋 正 智	高 橋 よし子	内 藤 美 智 子
		成 田 雪 夫	新 沼 寧 江	萩 谷 登 美 子	堀 部 きよ子
	亀 青 15名	村 松 勉	山 崎 エツ子	吉 野 五 郎	
		片 岡 千 歳	木 村 秀 子	寒 河 江 裕 子	滋 田 央 子
		鈴 木 茂	鈴 木 順 子	鈴 木 芳 夫	針 谷 かず子
		藤 枝 逸 子	間 根 山 和 子	森 田 洋 子	由 澤 一 枝
職 員 10名	吉 澤 三 枝 子	渡 辺 キヨ子	渡 辺 正 春		
	磯 田 まゆみ	木 村 美 和	小 泉 ひとみ	廣 川 郁 子	
	古 川 佳 代	宮 崎 優 子	宮 澤 久 恵	持 田 智 子	
	吉 田 美 智 江	吉 田 和 華 子			

組合員地域分布（2024年3月31日現在）

支部	町名	組合員数	世帯数	割合
下千葉支部	小菅	125	7,424	1.68
	西亀有	157	8,080	1.94
	堀切4～8	659	8,297	7.94
	東堀切1～2	247	3,171	7.79
	合計	1,188	26,972	4.40
篠原支部	堀切1～3	364	7,618	4.78
	白鳥1	28	728	3.85
	四つ木	534	7,323	7.29
	東四つ木	39	7,725	0.50
	宝町	137	4,316	3.17
	合計	1,102	27,710	3.98
水元支部	新宿6	105	2,543	4.13
	水元	162	6,285	2.58
	東水元3～6	57	2,322	2.45
	西水元	142	5,777	2.46
	南水元	391	6,525	5.99
	合計	857	23,452	3.65
金町南支部	金町	222	10,471	2.12
	鎌倉	29	7,058	0.41
	柴又	84	12,015	0.70
	高砂	81	11,943	0.68
	新宿1～5	111	5,490	2.02
	細田	17	5,703	0.30
	合計	544	52,680	1.03
金町東支部	東金町	482	12,952	3.72
	東水元1～2	53	2,140	2.48
	合計	535	15,092	3.54
白鳥支部	お花茶屋	133	3,840	3.46
	東堀切3	73	1,052	6.94
	白鳥2～4	139	5,773	2.41
	合計	345	10,665	3.23
亀青支部	亀有	152	14,958	1.02
	青戸	123	15,275	0.81
	合計	275	30,233	0.91
その他の区内		123	63,307	
葛飾区内合計		4,969	250,111	1.99
葛飾区外		532		
不明組合員数		764		
総合計		6,265		

※世帯数は外国籍を含む

※組合員数は機関誌配布辞退者を含むので手配り数とは異なります。